



デジタルマルチスイッチャ

# MSD-4401S-A

---

<コマンドガイド>

取扱説明書 Ver.2.0.0

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に引き出してご利用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。

なお、取扱説明書は目的に応じて分冊で提供しています。必要に応じて、各取扱説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

## 取扱説明書の分冊構成

取扱説明書は、下記のとおり分冊となっています。

### ■ユーザーズガイド

[目的]

- ・簡単な操作方法を知る。
- ・設置し、他の機器と接続する。
- ・入出力調整や設定などをする。

### ■コマンドガイド(本書)

[目的]

- ・シリアル通信および LAN 通信などによる外部制御をする。

お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、取扱説明書に記載される外観図、メニュー操作および通信コマンドなどが、一部異なる場合がありますのでご了承ください。

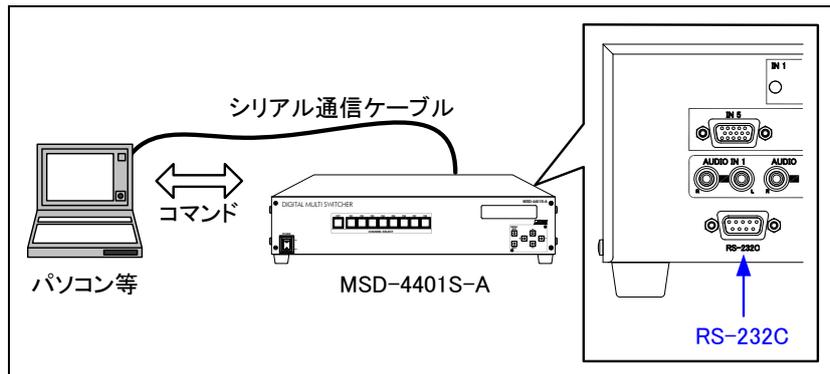
なお、最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードすることができます。また、コマンドガイドについては、ホームページからの提供となります。

<http://www.idk.co.jp/>

## 目次

1	シリアル通信仕様	4
2	ASCII コード表	5
3	コマンド	7
3.1	コマンド概要	7
3.2	コマンド一覧	8
3.3	コマンド詳細	13
3.3.1	エラーステータス	13
3.3.2	入力チャンネル選択	14
3.3.3	画角設定	15
3.3.4	画質設定	25
3.3.5	入力設定	31
3.3.6	入力タイミング設定	35
3.3.7	出力設定	42
3.3.8	音声設定	48
3.3.9	EDID設定	52
3.3.10	シリアル端子設定	58
3.3.11	プリセットメモリ	59
3.3.12	ビットマップ設定	61
3.3.13	その他設定	65

## 1 シリアル通信仕様

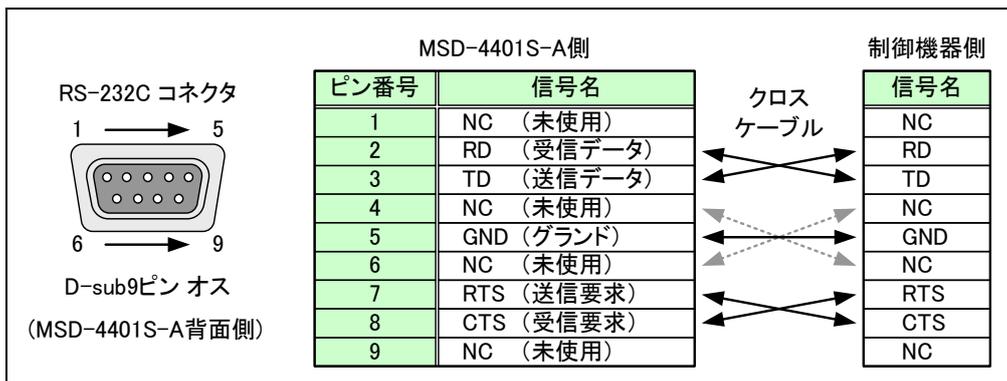


[図 1. 1a] 制御機器との接続

本機はシリアル通信による外部制御が可能です。パソコン等の制御装置と本機をシリアル通信ケーブルで接続し、コマンドにより本機の制御や状態の取得を行ってください。コマンドの文字表記はASCIIコード表 (P. 5) に従います。シリアル端子の通信設定は「7. 10 シリアル端子」をご覧ください。

準拠規格	RS-232C
通信速度	4800, 9600, 19200, 38400 [bps]
データビット長	8, 7 [bit]
パリティチェック	なし, 偶数, 奇数
ストップビット	1, 2 [bit]
Xパラメーター	無効
フロー制御	なし
デリミタ	CR LF (復帰+改行, 16進表記の 0D と 0A)
通信方式	全二重

[表 1. 1] シリアル通信仕様



[図 1. 1b] RS-232C コネクタ・ケーブル仕様

## 2 ASCII コード表

文字	16進	文字	16進	文字	16進	文字	16進
NUL	00	SP	20	@	40	`	60
SOH	01	!	21	A	41	a	61
STX	02	"	22	B	42	b	62
ETX	03	#	23	C	43	c	63
EOT	04	\$	24	D	44	d	64
ENQ	05	%	25	E	45	e	65
ACK	06	&	26	F	46	f	66
BEL	07	'	27	G	47	g	67
BS	08	(	28	H	48	h	68
HT	09	)	29	I	49	i	69
LF	0A	*	2A	J	4A	j	6A
VT	0B	+	2B	K	4B	k	6B
FF	0C	,	2C	L	4C	l	6C
CR	0D	-	2D	M	4D	m	6D
SO	0E	.	2E	N	4E	n	6E
SI	0F	/	2F	O	4F	o	6F
DLE	10	0	30	P	50	p	70
DC1	11	1	31	Q	51	q	71
DC2	12	2	32	R	52	r	72
DC3	13	3	33	S	53	s	73
DC4	14	4	34	T	54	t	74
NAK	15	5	35	U	55	u	75
SYN	16	6	36	V	56	v	76
ETB	17	7	37	W	57	w	77
CAN	18	8	38	X	58	x	78
EM	19	9	39	Y	59	y	79
SUB	1A	:	3A	Z	5A	z	7A
ESC	1B	;	3B	[	5B	{	7B
FS	1C	<	3C	¥	5C		7C
GS	1D	=	3D	]	5D	}	7D
RS	1E	>	3E	^	5E	~	7E
US	1F	?	3F	_	5F	DEL	7F

[表 2. 1a] ASCII コード表[1/2]

文字	16進	コントロールコード詳細
<i>NUL</i>	00	NULI(ヌル)
<i>SOH</i>	01	Start Of Heading(ヘッダ開始)
<i>STX</i>	02	Start of TeXt(テキスト開始)
<i>ETX</i>	03	End of TeXt(テキスト終了)
<i>EOT</i>	04	End Of Transmission(転送終了)
<i>ENQ</i>	05	ENQuiry(問合せ)
<i>ACK</i>	06	ACKnowledge(肯定応答)
<i>BEL</i>	07	BELI(ベル)
<i>BS</i>	08	Back Space(後退)
<i>HT</i>	09	Horizontal Tabulation(水平タブ)
<i>LF</i>	0A	Line Feed(改行)
<i>VT</i>	0B	Vertical Tabulation(垂直タブ)
<i>FF</i>	0C	Form Feed(改ページ)
<i>CR</i>	0D	Carriage Return(復帰)
<i>SO</i>	0E	Shift Out(シフトアウト)
<i>SI</i>	0F	Shift In(シフトイン)
<i>DLE</i>	10	Data Link Escape(伝送制御拡張)
<i>DC1</i>	11	Device Control 1(装置制御 1)
<i>DC2</i>	12	Device Control 2(装置制御 2)
<i>DC3</i>	13	Device Control 3(装置制御 3)
<i>DC4</i>	14	Device Control 4(装置制御 4)
<i>NAK</i>	15	Negative AcKnowledge(否定応答)
<i>SYN</i>	16	SYNchronous idle(同期信号)
<i>ETB</i>	17	End of Transmission Block(転送ブロック終了)
<i>CAN</i>	18	CANcel(取消)
<i>EM</i>	19	End of Medium(媒体終端)
<i>SUB</i>	1A	SUBstitute(置換)
<i>ESC</i>	1B	ESCape(拡張)
<i>FS</i>	1C	File Separator(ファイル分離)
<i>GS</i>	1D	Group Separator(グループ分離)
<i>RS</i>	1E	Record Separator(レコード分離)
<i>US</i>	1F	Unit Separator(ユニット分離)
<i>SP</i>	20	SPace(空白)
<i>DEL</i>	7F	DELete(削除)

[表 2. 1b] ASCIIコード表[2/2]

### 3 コマンド

#### 3.1 コマンド概要

コマンドは各コマンドを識別する@(16進表記の40)+3文字の半角英字(大文字小文字)とそれに続くパラメータ(半角数字\*)からなります。(コマンドによっては複数のパラメータを指定可能なものや、パラメータの必要ないものがあります)コマンドの最後にデリミタを送信することにより処理を実行します。

例 : @SSW, 1, 1☐

☐ は、コマンドとパラメータおよびパラメータ間の区切り文字でカンマ(16進表記の2C)を表します。

☐ は、デリミタ(CR+LFで16進表記の0D+0A)を表します。

※ 一部のコマンドにはASCIIコードを指定するパラメータがあります。

##### ① 本機の設定を変更するコマンド

コマンドとパラメータをカンマで区切って送信します。(コマンドによっては複数のパラメータを指定可能なものや、パラメータの必要ないものがあります)コマンドが正常に処理されると、受信したコマンドをそのまま送り返します。

例 : @SSW, 1, 1☐ ←送信コマンド  
@SSW, 1, 1☐ ←本機からのアンサー

##### ② 本機の設定を受信するコマンド

コマンドを送信します。(コマンドによってはパラメータの必要ないものがあります)コマンドが正常に処理されると、受信したコマンドに続き現在の設定を送り返します。(コマンドによっては複数のパラメータを返すものがあります)

例 : @GSW☐ ←送信コマンド  
@GSW, 1, 1☐ ←本機からのアンサー

##### ③ エラーコマンド

未定義のコマンドやパラメータに誤りがある場合などは、エラーコマンドとエラーの詳細(半角数字)を送り返します。

例 : @SSW, 17, 1☐ ←送信コマンド(この例ではパラメータに誤りがあります)  
@ERR, 1☐ ←本機からのエラーコマンド

##### ④ ヘルプ

コマンドを指定せずにデリミタのみを送信すると、コマンドの一覧を送り返します。(9分割で送り返しますので、全コマンドの一覧を受信したい場合はデリミタを9回送信してください)

例 : ☐ ←デリミタの送信  
----- HELP (1/9) -----☐ ←以下はコマンドの一覧  
(CHANNEL SELECT Command)☐  
@SSW / @GSW : Set/Get Input Channel☐  
☐  
(OUTPUT TIMING Command)☐  
@SOT / @GOT : Set/Get Output Timing☐  
@SUM / @GUM : Set/Get Monitor Aspect☐  
@SAP / @GAP : Set/Get Aspect☐  
@SAR / @GAR : Set/Get Aspect Restore Mode☐  
@SOV / @GOV : Set/Get Over Scan☐  
@SNP / @GNP : Set/Get Input Position☐  
@SNS / @GNS : Set/Get Input Size☐  
@SNM / @GNM : Set/Get Input Masking☐  
@IAS : Input Autosizing☐

## 3.2 コマンド一覧

## エラーステータス

コマンド	機能	詳細ページ
@ERR	エラーステータス	13

## 入力チャンネル選択

コマンド	機能	詳細ページ
@SSW	入力チャンネル切換	14
@GSW	入力チャンネル取得	14

## 画角設定

コマンド	機能	詳細ページ
@SOT	出力解像度設定	15
@GOT	出力解像度取得	15
@SUM	表示機器 アスペクト比設定	16
@GUM	表示機器 アスペクト比取得	16
@SAP	アスペクト比設定	16
@GAP	アスペクト比取得	16
@SAR	アスペクト比復元処理設定	17
@GAR	アスペクト比復元処理設定 取得	17
@SOV	オーバースキャン設定	17
@GOV	オーバースキャン取得	17
@SNP	入力表示位置設定	18
@GNP	入力表示位置取得	18
@SNS	入力表示サイズ設定	18
@GNS	入力表示サイズ取得	19
@SNM	入カマスキング設定	19
@GNM	入カマスキング取得	20
@IAS	入力オートサイジング	20
@SOP	出力表示位置設定	20
@GOP	出力表示位置取得	21
@SOS	出力表示サイズ設定	21
@GOS	出力表示サイズ取得	21
@SOM	出カマスキング設定	22
@GOM	出カマスキング取得	22
@OAS	出力オートサイジング	23
@SBC	バックカラー設定	23
@GBC	バックカラー取得	23
@STP	テストパターン設定	24
@GTP	テストパターン取得	24

## 画質設定

コマンド	機能	詳細ページ
@SFL	シャープネス設定	25
@GFL	シャープネス取得	25
@SBR	入力ブライトネス設定	25
@GBR	入力ブライトネス取得	25
@SCO	入力コントラスト設定	26
@GCO	入力コントラスト取得	26
@SHU	色相(HUE)設定	26
@GHU	色相(HUE)取得	27
@SST	サチレーション(彩度)設定	27
@GST	サチレーション(彩度)取得	27
@SSU	セットアップレベル設定	27
@GSU	セットアップレベル取得	28
@IDC	入力デフォルトカラー	28
@SOB	出力ブライトネス設定	28
@GOB	出力ブライトネス取得	28
@SOC	出力コントラスト設定	29
@GOC	出力コントラスト取得	29
@SGM	ガンマ設定	29
@GGM	ガンマ取得	29
@ODC	出力デフォルトカラー	30

## 入力設定

コマンド	機能	詳細ページ
@SIQ	入力イコライザ設定	31
@GIQ	入力イコライザ取得	31
@SAI	アナログ入力 信号種別設定	31
@GAI	アナログ入力 信号種別取得	31
@SRT	アナログコンポーネント入力 同期信号終端設定	32
@GRT	アナログコンポーネント入力 同期信号終端取得	32
@SDT	デジタル信号の無入力監視設定	32
@GDT	デジタル信号の無入力監視取得	32
@SDD	DDC 電源の監視設定	33
@GDD	DDC 電源の監視設定取得	33
@SHE	HDCP 入力の許可/禁止設定	33
@GHE	HDCP 入力の許可/禁止設定取得	33
@SID	入力映像信号 OFF の自動検出設定	34
@GID	入力映像信号 OFF の自動検出設定取得	34

## 入力タイミング設定

コマンド	機能	詳細ページ
@SHT	水平総ドット数設定	35
@GHT	水平総ドット数取得	35
@SHS	水平取り込み開始位置設定	35
@GHS	水平取り込み開始位置取得	36
@SHD	水平表示期間設定	36
@GHD	水平表示期間取得	36
@SVS	垂直取り込み開始位置設定	37
@GVS	垂直取り込み開始位置取得	37
@SVD	垂直表示期間設定	38
@GVD	垂直表示期間取得	38

## 入カタイミング設定

コマンド	機能	詳細ページ
@AIS	自動計測	38
@AIT	アスペクト比を考慮した自動計測	39
@SIS	取り込み開始位置の自動計測設定	39
@GIS	取り込み開始位置の自動計測取得	39
@SSM	未登録信号入力時の自動計測設定	39
@GSM	未登録信号入力時の自動計測取得	40
@RTT	機種データの読み出し	40
@STT	機種データの登録	40
@STK	トラッキング設定	41
@GTK	トラッキング取得	41

## 出力設定

コマンド	機能	詳細ページ
@SEQ	出カイコライザ設定	42
@GEQ	出カイコライザ取得	42
@SDM	出力モード設定	42
@GDM	出力モード取得	42
@SUY	映像信号無入力時の同期信号出力設定	43
@GUY	映像信号無入力時の同期信号出力取得	43
@SBO	映像信号無入力時の出力映像設定	43
@GBO	映像信号無入力時の出力映像取得	43
@SFF	フェードアウト/フェードイン設定	44
@GFF	フェードアウト/フェードイン取得	44
@SFT	フェードアウト/フェードイン時間設定	44
@GFT	フェードアウト/フェードイン時間取得	44
@SEN	HDCP 出力設定	45
@GEN	HDCP 出力取得	45
@SHR	HDCP 認証エラー時のリトライ回数設定	45
@GHR	HDCP 認証エラー時のリトライ回数取得	45
@SDC	Deep Color 出力設定	46
@GDC	Deep Color 出力取得	46
@SCE	CEC 接続設定	46
@GCE	CEC 接続取得	46
@HAU	HDCP 再認証	47

## 音声設定

コマンド	機能	詳細ページ
@SSL	音声出力レベル設定	48
@GSL	音声出力レベル取得	48
@SAM	音声出力ミュート設定	48
@GAM	音声出力ミュート取得	48
@SAS	音声入力選択設定	49
@GAS	音声入力選択取得	49
@SSO	音声入力レベル設定	49
@GSO	音声入力レベル取得	49
@SAC	デジタル音声出力のクロック設定	50
@GAC	デジタル音声出力のクロック取得	50
@SSF	アナログ音声 サンプリング周波数設定	50
@GSF	アナログ音声 サンプリング周波数取得	50
@SDO	デジタル音声出力設定	51
@GDO	デジタル音声出力取得	51

## EDID 設定

コマンド	機能	詳細ページ
@SED	EDID データ設定	52
@GED	EDID データ取得	52
@SVF	EDID パソコン用解像度設定	53
@GVF	EDID パソコン用解像度取得	53
@SHF	EDID AV 機器用解像度設定	53
@GHF	EDID AV 機器用解像度取得	54
@SDI	Deep Color 入力設定	54
@GDI	Deep Color 入力取得	54
@SAF	音声フォーマット設定	55
@GAF	音声フォーマット取得	55
@SSP	スピーカ数設定	56
@GSP	スピーカ数取得	57
@RME	EDID データのコピー	57

## シリアル端子設定

コマンド	機能	詳細ページ
@SCT	シリアル通信端子 通信設定	58
@GCT	シリアル通信端子 通信設定取得	58

## プリセットメモリ

コマンド	機能	詳細ページ
@RPM	プリセットメモリから全設定を読み出す	59
@SPM	プリセットメモリに全設定を保存する	59
@SMU	電源投入時の状態設定	59
@GMU	電源投入時の状態取得	60

## ビットマップ設定

コマンド	機能	詳細ページ
@SBM	ビットマップ画像の出力設定	61
@GBM	ビットマップ画像の出力取得	61
@SBB	ビットマップ バックカラー設定	61
@GBB	ビットマップ バックカラー取得	62
@STC	ビットマップ 透過色設定	62
@GTC	ビットマップ 透過色取得	62
@SZP	ビットマップ 拡大表示設定	63
@GZP	ビットマップ 拡大表示取得	63
@SBA	ビットマップ 入力チャンネル割り当て設定	63
@GBA	ビットマップ 入力チャンネル割り当て取得	64
@SPB	電源投入時のビットマップ画像の出力設定	64
@GPB	電源投入時のビットマップ画像の出力取得	64

## その他設定

コマンド	機能	詳細ページ
@SLS	キーロック設定/解除	65
@GLS	キーロック状態取得	65
@SLM	フロントパネル キーロック対象の設定	65
@GLM	フロントパネル キーロック対象の取得	65
@SBZ	ブザー音設定	66
@GBZ	ブザー音設定取得	66
@GSS	入出カステータス取得	66
@GIV	バージョン情報取得	69

### 3.3 コマンド詳細

関連項目に記載される事項は、別冊の『ユーザズガイド』をご参照ください。

#### 3.3.1 エラーステータス

@ERR	エラーステータス	
コマンド書式	返り値のみ	
返り値書式	@ERR, <i>error</i> 	
パラメータ	<i>error</i> : エラーステータス 1 = パラメータの書式、値にエラーがあります。 2 = 未定義のコマンド／またはコマンドの書式に誤りがあります。 3 = 現在使用できないコマンドです。 6 = 電源 ON 処理中のため、コマンドを処理することができません。 7 = 入力タイミングの自動計測に失敗しました。 8 = 表示機器からの EDID の読み出しに失敗しました。	
	送 @SSW, 999, 1 	パラメータエラー。
	受 @ERR, 1 	
	送 @XYZ 	未定義のコマンド。
	受 @ERR, 2 	
	送 @RCM, 3 	データが登録されていないメモリ番号を指定。
	受 @ERR, 3 	

## 3.3.2 入力チャンネル選択

@SSW	入力チャンネル切換	
コマンド書式	@SSW, <i>input</i> , <i>output</i> 	
返り値書式	@SSW, <i>input</i> , <i>output</i> 	
パラメータ	<i>input</i> : 映像・音声入力端子 0 = OFF ※初期値, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4, 5 = IN5, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8 <hr/> <i>output</i> : 映像・音声出力端子 映像・音声出力端子には必ず 1 を指定してください	
実行例	送 @SSW, 1, 1  受 @SSW, 1, 1 	入力チャンネルに IN1 を選択する。 正常終了。
関連項目	6.1 入力チャンネルの選択	

@GSW	入力チャンネル取得	
コマンド書式	@GSW 	
返り値書式	@GSW, <i>channel</i> 	
パラメータ	<i>channel</i> : 入力チャンネル 0 = OFF ※初期値, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4, 5 = IN5, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8	
実行例	送 @GSW  受 @GSW, 1 	入力チャンネルの状態を取得。 入力チャンネルは IN1。
関連項目	6.1 入力チャンネルの選択	

## 3.3.3 画角設定

@SOT	出力解像度設定	
コマンド書式	@SOT, <i>ch</i> , <i>resolution</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SOT, <i>ch</i> , <i>resolution</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>resolution</i> : 出力解像度 0 = VGA@60 (640x480),                    1 = SVGA@60 (800x600), 2 = XGA@60 (1024x768),                3 = WXGA@60 (1280x768), 4 = WXGA@60 (1280x800),               5 = Quad-VGA@60 (1280x960), 6 = SXGA@60 (1280x1024),              7 = WXGA@60 (1360x768), 8 = WXGA@60 (1366x768),              9 = SXGA+@60 (1400x1050), 10 = WXGA+@60 (1440x900),            11 = WXGA++@60 (1600x900), 12 = UXGA@60 (1600x1200),            13 = WSXGA+@60 (1680x1050), 14 = WUXGA@60 (1920x1200),          15 = 480i@59.94 (720x480), 16 = 480p@59.94 (720x480),          17 = 576i@50 (720x576), 18 = 576p@50 (720x576),              19 = 720p@50 (1280x720), 20 = 720p@59.94 (1280x720),        21 = 720p@60 (1280x720), 22 = 1080i@50 (1920x1080),          23 = 1080i@59.94 (1920x1080) ※初期値, 24 = 1080i@60 (1920x1080),          25 = 1080p@50 (1920x1080), 26 = 1080p@59.94 (1920x1080),      27 = 1080p@60 (1920x1080)	
実行例	送 @SOT, 1, 9 <input type="checkbox"/> 受 @SOT, 1, 9 <input type="checkbox"/>	出力解像度を SXGA+ に設定する。 正常終了。
関連項目	7.3.1 出力解像度	

@GOT	出力解像度取得	
コマンド書式	@GOT <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GOT, <i>out</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>out</i> : 出力解像度 0 = VGA@60 (640x480),                    1 = SVGA@60 (800x600), 2 = XGA@60 (1024x768),                3 = WXGA@60 (1280x768), 4 = WXGA@60 (1280x800),               5 = Quad-VGA@60 (1280x960), 6 = SXGA@60 (1280x1024),              7 = WXGA@60 (1360x768), 8 = WXGA@60 (1366x768),              9 = SXGA+@60 (1400x1050), 10 = WXGA+@60 (1440x900),            11 = WXGA++@60 (1600x900), 12 = UXGA@60 (1600x1200),            13 = WSXGA+@60 (1680x1050), 14 = WUXGA@60 (1920x1200),          15 = 480i@59.94 (720x480), 16 = 480p@59.94 (720x480),          17 = 576i@50 (720x576), 18 = 576p@50 (720x576),              19 = 720p@50 (1280x720), 20 = 720p@59.94 (1280x720),        21 = 720p@60 (1280x720), 22 = 1080i@50 (1920x1080),          23 = 1080i@59.94 (1920x1080) ※初期値, 24 = 1080i@60 (1920x1080),          25 = 1080p@50 (1920x1080), 26 = 1080p@59.94 (1920x1080),      27 = 1080p@60 (1920x1080)	
実行例	送 @GOT <input type="checkbox"/> 受 @GOT, 9 <input type="checkbox"/>	出力解像度を取得。 出力解像度は SXGA+。
関連項目	7.3.1 出力解像度	

@SUM	表示機器 アスペクト比設定	
コマンド書式	@SUM, <i>ch</i> , <i>aspect</i> 	
返り値書式	@SUM, <i>ch</i> , <i>aspect</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>aspect</i> : 表示機器 アスペクト比 0 = RESOLUTION ※初期値, 1 = 4:3, 2 = 5:4, 3 = 5:3, 4 = 16:9, 5 = 16:10	
実行例	送 @SUM, 1, 4 	16:9 の表示機器を接続する。
	受 @SUM, 1, 4 	正常終了。
関連項目	7.3.2 表示機器 アスペクト比	

@GUM	表示機器 アスペクト比取得	
コマンド書式	@GUM 	
返り値書式	@GUM, <i>out</i> 	
パラメータ	<i>out</i> : 表示機器 アスペクト比 0 = RESOLUTION ※初期値, 1 = 4:3, 2 = 5:4, 3 = 5:3, 4 = 16:9, 5 = 16:10	
実行例	送 @GUM 	接続されている表示機器のアスペクト比を取得。
	受 @GUM, 4 	アスペクト比は 16:9。
関連項目	7.3.2 表示機器 アスペクト比	

@SAP	アスペクト比設定	
コマンド書式	@SAP, <i>ch_1</i> , <i>aspect_1</i> ( <i>ch_2</i> , <i>aspect_2</i> ...) 	
返り値書式	@SAP, <i>ch_1</i> , <i>aspect_1</i> ( <i>ch_2</i> , <i>aspect_2</i> ...) 	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>aspect_1-8</i> : アスペクト比 0 = AUTO-1 ※初期値, 1 = AUTO-2, 2 = 4:3, 3 = 16:9, 4 = 14:9, 5 = 16:9 LETTER BOX, 6 = 14:9 LETTER BOX, 7 = 4:3 SIDE PANEL, 8 = 14:9 SIED PANEL, 9 = FULL, 10 = THROUGH	
実行例	送 @SAP, 7, 2 	IN7 のアスペクト比を 4:3 に設定する。
	受 @SAP, 7, 2 	正常終了。
関連項目	7.3.3 アスペクト比	

@GAP	アスペクト比取得	
コマンド書式	@GAP 	
返り値書式	@GAP, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> , <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i> 	
パラメータ	<i>in_1-8</i> : 各入力チャンネルのアスペクト比設定 0 = AUTO-1 ※初期値, 1 = AUTO-2, 2 = 4:3, 3 = 16:9, 4 = 14:9, 5 = 16:9 LETTER BOX, 6 = 14:9 LETTER BOX, 7 = 4:3 SIDE PANEL, 8 = 14:9 SIED PANEL, 9 = FULL, 10 = THROUGH	
実行例	送 @GAP 	各入力のアスペクト比を取得。
	受 @GAP, 0, 0, 2, 0, 0, 0, 0, 0 	IN3 は 4:3、その他の入力 は AUTO-1。
関連項目	7.3.3 アスペクト比	

@SAR	アスペクト比復元処理設定	
コマンド書式	@SAR, <i>ch_1</i> , <i>mode_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>mode_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SAR, <i>ch_1</i> , <i>mode_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>mode_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>mode_1-8</i> : アスペクト比復元処理設定 0 = レターボックス/サイドパネル ※初期値, 1 = サイドカット/トップボトムカット	
実行例	送 @SAR, 5, 1 <input type="checkbox"/> 受 @SAR, 5, 1 <input type="checkbox"/>	IN5 をサイドカット/トップボトムカットに設定する。 正常終了。
関連項目	7.3.4 アスペクト比復元処理	

@GAR	アスペクト比復元処理設定 取得	
コマンド書式	@GAR <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GAR, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> , <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in_1-8</i> : 各入力チャンネルのアスペクト比復元処理設定 0 = レターボックス/サイドパネル ※初期値, 1 = サイドカット/トップボトムカット	
実行例	送 @GAR <input type="checkbox"/> 受 @GAR, 0, 0, 1, 0, 0, 0, 0, 0 <input type="checkbox"/>	各入力のアスペクト比の復元処理を取得する。 IN3 は サイドカット/トップボトムカット、その他の入力はレターボックス/サイドパネル。
関連項目	7.3.4 アスペクト比復元処理	

@SOV	オーバースキャン設定	
コマンド書式	@SOV, <i>ch_1</i> , <i>overscan_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>overscan_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SOV, <i>ch_1</i> , <i>overscan_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>overscan_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>overscan_1-8</i> : オーバースキャン 100% ~ 115% ※初期値 通常のテレビ信号 (NTSC/PAL/SDTV) の場合 105%, ハイビジョンのテレビ信号 (HDTV) またはパソコン信号の場合 100%	
実行例	送 @SOV, 7, 105 <input type="checkbox"/> 受 @SOV, 7, 105 <input type="checkbox"/>	IN7 のオーバースキャンを 105% に設定する。 正常終了。
関連項目	7.3.5 オーバースキャン	

@GOV	オーバースキャン取得	
コマンド書式	@GOV <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GOV, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> , <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in_1-8</i> : 各入力チャンネルのオーバースキャン設定 100% ~ 115% ※初期値 通常のテレビ信号 (NTSC/PAL/SDTV) の場合 105%, ハイビジョンのテレビ信号 (HDTV) またはパソコン信号の場合 100%	
実行例	送 @GOV <input type="checkbox"/> 受 @GOV, 100, 100, 105, 100, 100, 100, 100, 100 <input type="checkbox"/>	各入力 of オーバースキャンを取得。 IN3 は 105%、その他の入力は 100%。
関連項目	7.3.5 オーバースキャン	

@SNP	入力表示位置設定	
コマンド書式	@SNP, <i>ch_1</i> , <i>h_position_1</i> , <i>v_position_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>h_position_2</i> , <i>v_position_2</i> ...)	
返り値書式	@SNP, <i>ch_1</i> , <i>h_position_1</i> , <i>v_position_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>h_position_2</i> , <i>v_position_2</i> ...)	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8	
	<i>h_position_1-8</i> : 水平入力表示位置 -水平入力表示サイズ設定 ~ +水平出力解像度 ※初期値 0	
	<i>v_position_1-8</i> : 垂直入力表示位置 -垂直入力表示サイズ設定 ~ +垂直出力解像度 ※初期値 0	
実行例	送 @SNP, 1, -50, 20 受 @SNP, 1, -50, 20	IN1 の水平表示位置を-50、垂直表示位置を+20 に設定する。 正常終了。
関連項目	7.3.6 入力表示位置	

@GNP	入力表示位置取得	
コマンド書式	@GNP	
返り値書式	@GNP, <i>h_in_1</i> , <i>v_in_1</i> , <i>h_in_2</i> , <i>v_in_2</i> , <i>h_in_3</i> , <i>v_in_3</i> , <i>h_in_4</i> , <i>v_in_4</i> , <i>h_in_5</i> , <i>v_in_5</i> , <i>h_in_6</i> , <i>v_in_6</i> , <i>h_in_7</i> , <i>v_in_7</i> , <i>h_in_8</i> , <i>v_in_8</i>	
パラメータ	<i>h_in1-8</i> : 各入力チャンネルの水平入力表示位置 -水平入力表示サイズ設定 ~ +水平出力解像度 ※初期値 0	
	<i>v_in1-8</i> : 各入力チャンネルの垂直入力表示位置 -垂直入力表示サイズ設定 ~ +垂直出力解像度 ※初期値 0	
実行例	送 @GNP 受 @GNP, -50, 20, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0	入力表示位置を取得。 IN1 の水平表示位置は-50、垂直表示位置は 20、その他の入力の水平、垂直表示位置は全て0。
関連項目	7.3.6 入力表示位置	

@SNS	入力表示サイズ設定	
コマンド書式	@SNS, <i>ch_1</i> , <i>h_size_1</i> , <i>v_size_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>h_size_2</i> , <i>v_size_2</i> ...)	
返り値書式	@SNS, <i>ch_1</i> , <i>h_size_1</i> , <i>v_size_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>h_size_2</i> , <i>v_size_2</i> ...)	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8	
	<i>h_size_1-8</i> : 水平入力表示サイズ 水平出力解像度÷100 ~ 水平出力解像度×4 ※初期値 水平出力解像度	
	<i>v_size_1-8</i> : 垂直入力表示サイズ 垂直出力解像度÷100 ~ 垂直出力解像度×4 ※初期値 垂直出力解像度	
実行例	送 @SNS, 1, 1925, 1084 受 @SNS, 1, 1925, 1084	IN1 の水平表示サイズを 1925、垂直表示サイズを 1084 に設定する。 正常終了。
関連項目	7.3.7 入力表示サイズ	

@GNS	入力表示サイズ取得	
コマンド書式	@GNS <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GNS, <i>h_in_1</i> , <i>v_in_1</i> , <i>h_in_2</i> , <i>v_in_2</i> , <i>h_in_3</i> , <i>v_in_3</i> , <i>h_in_4</i> , <i>v_in_4</i> , <i>h_in_5</i> , <i>v_in_5</i> , <i>h_in_6</i> , <i>v_in_6</i> , <i>h_in_7</i> , <i>v_in_7</i> , <i>h_in_8</i> , <i>v_in_8</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_in_1-8</i> : 各入力チャンネルの水平入力表示サイズ 水平出力解像度 ÷ 100 ~ 水平出力解像度 × 4 ※初期値 水平出力解像度	
	<i>v_in_1-8</i> : 各入力チャンネルの垂直入力表示サイズ 垂直出力解像度 ÷ 100 ~ 垂直出力解像度 × 4 ※初期値 垂直出力解像度	
実行例	送 @GNS <input type="checkbox"/> 受 @GNS, 1925, 1084, 1920, 1080, 1920, 1080, 1920, 1080, 1920, 1080, 1920, 1080, 1920, 1080, 1920, 1080 <input type="checkbox"/>	入力表示サイズを取得。 IN1 の水平表示サイズは 1925、垂直表示サイズは 1084、その他の入力の水平表示サイズは 1920、垂直表示サイズは 1080。
関連項目	7.3.7 入力表示サイズ	

@SNM	入力マスキング設定	
コマンド書式	@SNM, <i>ch</i> , <i>left</i> , <i>right</i> , <i>top</i> , <i>bottom</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SNM, <i>ch</i> , <i>left</i> , <i>right</i> , <i>top</i> , <i>bottom</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch</i> : 入力チャンネル 1 = IN1 ~ 8 = IN8	
	<i>left</i> : 入力左側マスキング 水平入力表示位置 ~ 入力右側マスキング ※初期値 0	
	<i>right</i> : 入力右側マスキング 入力左側マスキング ~ 水平入力表示位置 + 水平入力表示サイズ ※初期値 水平入力表示サイズ	
	<i>top</i> : 入力上側マスキング 垂直入力表示位置 ~ 入力下側マスキング ※初期値 0	
	<i>bottom</i> : 入力下側マスキング 入力上側マスキング ~ 垂直入力表示位置 + 垂直入力表示サイズ ※初期値 垂直入力表示サイズ	
実行例	送 @SNM, 1, 0, 1920, 0, 1080 <input type="checkbox"/> 受 @SNM, 1, 0, 1920, 0, 1080 <input type="checkbox"/>	IN1 のマスキングを、左側 0、右側 1920、上側 0、下側 1080 に設定する。 正常終了。
関連項目	7.3.8 入力マスキング	

@GNM	入力マスキング取得	
コマンド書式	@GNM, <i>ch</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GNM, <i>ch, left, right, top, bottom</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch</i> : 入力チャンネル 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>left</i> : 入力左側マスキング 水平入力表示位置 ~ 入力右側マスキング ※初期値 0 <hr/> <i>right</i> : 入力右側マスキング 入力左側マスキング ~ 水平入力表示位置+水平入力表示サイズ ※初期値 水平入力表示サイズ <hr/> <i>top</i> : 入力上側マスキング 垂直入力表示位置 ~ 入力下側マスキング ※初期値 0 <hr/> <i>bottom</i> : 入力下側マスキング 入力上側マスキング ~ 垂直入力表示位置+垂直入力表示サイズ ※初期値 垂直入力表示サイズ	
実行例	送 @GNM, 1 <input type="checkbox"/> 受 @GNM, 1, 0, 1920, 0, 1080 <input type="checkbox"/>	IN1 のマスキングを取得。 マスキングは、左側 0、右側 1920、上側 0、下側 1080。
関連項目	7.3.8 入力マスキング	

@IAS	入力オートサイジング	
コマンド書式	@IAS, <i>ch_1</i> (, <i>ch_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@IAS, <i>ch_1</i> (, <i>ch_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8	
実行例	送 @IAS, 1 <input type="checkbox"/> 受 @IAS, 1 <input type="checkbox"/>	IN1 から入力された映像が表示機器いっぱいに表示されるよう、 @SAP アスペクト比設定 (P. 16)、@SOV オーバースキャン設定 (P. 17)、@SNP 入力表示位置設定 (P. 18)、@SNS 入力表示サイズ設 定 (P. 18)、@SNM 入力マスキング設定 (P. 19)を初期化する。 正常終了。
関連項目	7.3.9 入力オートサイジング	

@SOP	出力表示位置設定	
コマンド書式	@SOP, <i>ch, h_position, v_position</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SOP, <i>ch, h_position, v_position</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>h_position</i> : 水平出力表示位置 -水平出力表示サイズ設定 ~ +水平出力解像度 ※初期値 0 <hr/> <i>v_position</i> : 垂直出力表示位置 -垂直出力表示サイズ設定 ~ +垂直出力解像度 ※初期値 0	
実行例	送 @SOP, 1, -50, 20 <input type="checkbox"/> 受 @SOP, 1, -50, 20 <input type="checkbox"/>	水平表示位置を-50、垂直表示位置を+20 に設定する。 正常終了。
関連項目	7.3.10 出力表示位置	

@GOP	出力表示位置取得	
コマンド書式	@GOP <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GOP, <i>h_out</i> , <i>v_out</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_out</i> : 水平出力表示位置 - 水平出力表示サイズ設定 ~ + 水平出力解像度 ※初期値 0	
	<i>v_out</i> : 垂直出力表示位置 - 垂直出力表示サイズ設定 ~ + 垂直出力解像度 ※初期値 0	
実行例	送	@GOP <input type="checkbox"/> 出力表示位置を取得。
	受	@GOP, -50, 20 <input type="checkbox"/> 水平表示位置は-50、垂直表示位置は 20。
関連項目	7.3.10 出力表示位置	

@SOS	出力表示サイズ設定	
コマンド書式	@SOS, <i>ch</i> , <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SOS, <i>ch</i> , <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください	
	<i>h_size</i> : 水平出力表示サイズ 水平出力解像度 ÷ 100 ~ 水平出力解像度 × 4 ※初期値 水平出力解像度	
	<i>v_size</i> : 垂直出力表示サイズ 垂直出力解像度 ÷ 100 ~ 垂直出力解像度 × 4 ※初期値 垂直出力解像度	
実行例	送	@SOS, 1, 1920, 1080 <input type="checkbox"/> 水平表示サイズを 1920、垂直表示サイズを 1080 に設定する。
	受	@SOS, 1, 1920, 1080 <input type="checkbox"/> 正常終了。
関連項目	7.3.11 出力表示サイズ	

@GOS	出力表示サイズ取得	
コマンド書式	@GOS <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GOS, <i>h_out</i> , <i>v_out</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_out</i> : 水平出力表示サイズ 水平出力解像度 ÷ 100 ~ 水平出力解像度 × 4 ※初期値 水平出力解像度	
	<i>v_out</i> : 垂直出力表示サイズ 垂直出力解像度 ÷ 100 ~ 垂直出力解像度 × 4 ※初期値 垂直出力解像度	
実行例	送	@GOS <input type="checkbox"/> 出力表示サイズを取得。
	受	@GOS, 1920, 1080 <input type="checkbox"/> 水平表示サイズは 1920、垂直表示サイズは 1080。
関連項目	7.3.11 出力表示サイズ	

@SOM	出力マスク設定		
コマンド書式	@SOM, <i>ch</i> , <i>left</i> , <i>right</i> , <i>top</i> , <i>bottom</i> 		
返り値書式	@SOM, <i>ch</i> , <i>left</i> , <i>right</i> , <i>top</i> , <i>bottom</i> 		
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください		
	<i>left</i> : 出力左側マスク 水平出力表示位置 (ただし 0 以上) ~ 出力右側マスク ※初期値 0		
	<i>right</i> : 出力右側マスク 出力左側マスク ~ 水平出力表示位置 + 水平出力表示サイズ (ただし水平出力解像度以下) ※初期値 水平出力解像度		
	<i>top</i> : 出力上側マスク 垂直出力表示位置 (ただし 0 以上) ~ 出力下側マスク ※初期値 0		
	<i>bottom</i> : 出力下側マスク 出力上側マスク ~ 垂直出力表示位置 + 垂直出力表示サイズ (ただし垂直出力解像度以下) ※初期値 垂直出力解像度		
実行例	送	@SOM, 1, 0, 1920, 0, 1080 	マスク設定を、左側 0、右側 1920、上側 0、下側 1080 に設定する。
	受	@SOM, 1, 0, 1920, 0, 1080 	正常終了。
関連項目	7. 3. 12 出力マスク		

@GOM	出力マスク取得		
コマンド書式	@GOM, <i>ch</i> 		
返り値書式	@GOM, <i>ch</i> , <i>left</i> , <i>right</i> , <i>top</i> , <i>bottom</i> 		
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください		
	<i>left</i> : 出力左側マスク 水平出力表示位置 (ただし 0 以上) ~ 出力右側マスク ※初期値 0		
	<i>right</i> : 出力右側マスク 出力左側マスク ~ 水平出力表示位置 + 水平出力表示サイズ (ただし水平出力解像度以下) ※初期値 水平出力解像度		
	<i>top</i> : 出力上側マスク 垂直出力表示位置 (ただし 0 以上) ~ 出力下側マスク ※初期値 0		
	<i>bottom</i> : 出力下側マスク 出力上側マスク ~ 垂直出力表示位置 + 垂直出力表示サイズ (ただし垂直出力解像度以下) ※初期値 垂直出力解像度		
実行例	送	@GOM, 1 	出力マスクを取得。
	受	@GOM, 1, 0, 1920, 0, 1080 	マスクは、左側 0、右側 1920、上側 0、下側 1080。
関連項目	7. 3. 12 出力マスク		

@OAS	出力オートサイジング	
コマンド書式	@OAS, <i>ch</i> 	
返り値書式	@OAS, <i>ch</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください	
実行例	送 @OAS, 1  受 @OAS, 1 	出力映像が表示機器いっぱいに表示されるよう、@SOP 出力表示位置設定 (P. 20)、@SOS 出力表示サイズ設定 (P. 21)、@SOM 出力マスキング設定 (P. 22) を初期化する。 正常終了。
関連項目	7. 3. 13 出力オートサイジング	

@SBC	バックカラー設定	
コマンド書式	@SBC, <i>ch</i> , <i>red</i> , <i>green</i> , <i>blue</i> 	
返り値書式	@SBC, <i>ch</i> , <i>red</i> , <i>green</i> , <i>blue</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください  <i>red</i> : バックカラー (赤) <i>green</i> : バックカラー (緑) <i>blue</i> : バックカラー (青) 0 ~ 255 ※初期値 0	
実行例	送 @SBC, 1, 128, 128, 128  受 @SBC, 1, 128, 128, 128 	バックカラーを RGB とともに 128 (灰色) に設定する。 正常終了。
関連項目	7. 3. 14 バックカラー	

@GBC	バックカラー取得	
コマンド書式	@GBC, <i>ch</i> 	
返り値書式	@GBC, <i>ch</i> , <i>red</i> , <i>green</i> , <i>blue</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください  <i>red</i> : バックカラー (赤) <i>green</i> : バックカラー (緑) <i>blue</i> : バックカラー (青) 0 ~ 255 ※初期値 0	
実行例	送 @GBC, 1  受 @GBC, 1, 128, 128, 128 	バックカラーを取得。 バックカラーは RGB とともに 128 (灰色)。
関連項目	7. 3. 14 バックカラー	

@STP	テストパターン設定	
コマンド書式	@STP, <i>ch</i> , <i>pattern</i> 	
返り値書式	@STP, <i>ch</i> , <i>pattern</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>pattern</i> : テストパターン 0 = OFF ※ 初期値, 1 = COLOR BAR, 2 = GRAY SCALE, 3 = LAMP, 4 = 100% WHITE RASTER, 5 = 50% WHITE RASTER, 6 = 100% RED RASTER, 7 = 100% GREEN RASTER, 8 = 100% BLUE RASTER, 9 = CROSS HATCH, 10 = OUTPUT FRAME, 11 = VERTICAL STRIPE, 12 = HORIZONTAL STRIPE	
実行例	送 @STP, 1, 4  受 @STP, 1, 4 	100% WHITE RASTER を表示する。 正常終了。
関連項目	7.3.15 テストパターン	

@GTP	テストパターン取得	
コマンド書式	@GTP 	
返り値書式	@GTP, <i>out</i> 	
パラメータ	<i>out</i> : テストパターン 0 = OFF ※ 初期値, 1 = COLOR BAR, 2 = GRAY SCALE, 3 = LAMP, 4 = 100% WHITE RASTER, 5 = 50% WHITE RASTER, 6 = 100% RED RASTER, 7 = 100% GREEN RASTER, 8 = 100% BLUE RASTER, 9 = CROSS HATCH, 10 = OUTPUT FRAME, 11 = VERTICAL STRIPE, 12 = HORIZONTAL STRIPE	
実行例	送 @GTP  受 @GTP, 5 	テストパターン設定を取得する。 50% WHITE RASTER を出力している。
関連項目	7.3.15 テストパターン	

## 3.3.4 画質設定

@SFL	シャープネス設定	
コマンド書式	@SFL, <i>ch_1</i> , <i>sharp_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>sharp_2</i> ···)	
返り値書式	@SFL, <i>ch_1</i> , <i>sharp_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>sharp_2</i> ···)	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>sharp_1-8</i> : シャープネス -5 ~ +15 ※初期値 0	
実行例	送 @SFL, 1, 5 受 @SFL, 1, 5	IN5 のシャープネスを+5 に設定する。 正常終了。
関連項目	7.4.1 シャープネス	

@GFL	シャープネス取得	
コマンド書式	@GFL	
返り値書式	@GFL, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> , <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i>	
パラメータ	<i>in_1-8</i> : 各入力チャンネルのシャープネス -5 ~ +15 ※初期値 0	
実行例	送 @GFL 受 @GFL, 5, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0	シャープネス設定を取得。 IN1 のシャープネスは+5、その他の入力 は 0。
関連項目	7.4.1 シャープネス	

@SBR	入力ブライトネス設定	
コマンド書式	@SBR, <i>ch_1</i> , <i>bright_1</i> , (, <i>ch_2</i> , <i>bright_2</i> ···)	
返り値書式	@SBR, <i>ch_1</i> , <i>bright_1</i> , (, <i>ch_2</i> , <i>bright_2</i> ···)	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>bright_1-8</i> : ブライトネス 80 ~ 120 ※初期値 100	
実行例	送 @SBR, 3, 110 受 @SBR, 3, 110	IN3 のブライトネスを 110% に設定する。 正常終了。
関連項目	7.4.2 入力ブライトネス	

@GBR	入力ブライトネス取得	
コマンド書式	@GBR	
返り値書式	@GBR, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> , <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i>	
パラメータ	<i>in_1-8</i> : 各入力チャンネルのブライトネス 80 ~ 120 ※初期値 100	
実行例	送 @GBR 受 @GBR, 110, 100, 100, 100, 100, 100, 100, 100	ブライトネス設定を取得。 IN1 のブライトネスは 110%、その他の入力 は 100%。
関連項目	7.4.2 入力ブライトネス	

@SCO	入力コントラスト設定	
コマンド書式	@SCO, <i>ch_1</i> , <i>r_1</i> , <i>g_1</i> , <i>b_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>r_2</i> , <i>g_2</i> , <i>b_2</i> ···) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SCO, <i>ch_1</i> , <i>r_1</i> , <i>g_1</i> , <i>b_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>r_2</i> , <i>g_2</i> , <i>b_2</i> ···) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>r_1-8</i> : コントラスト(赤) <i>g_1-8</i> : コントラスト(緑) <i>b_1-8</i> : コントラスト(青) 0 ~ 200 ※初期値 100	
実行例	送 @SCO, 3, 105, 100, 95 <input type="checkbox"/> 受 @SCO, 3, 105, 100, 95 <input type="checkbox"/>	IN3 のコントラストを赤 105%、緑 100%、青 95% に設定する。 正常終了。
関連項目	7.4.3 入力コントラスト	

@GCO	入力コントラスト取得	
コマンド書式	@GCO, <i>ch</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GCO, <i>ch</i> , <i>red</i> , <i>green</i> , <i>blue</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch</i> : 入力チャンネル 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>red</i> : コントラスト(赤) <i>green</i> : コントラスト(緑) <i>blue</i> : コントラスト(青) 0 ~ 200 ※初期値 100	
実行例	送 @GCO, 3 <input type="checkbox"/> 受 @GCO, 3, 105, 100, 95 <input type="checkbox"/>	IN3 のコントラスト設定を取得。 赤 105%、緑 100%、青 95%。
関連項目	7.4.3 入力コントラスト	

@SHU	色相(HUE)設定	
コマンド書式	@SHU, <i>ch_1</i> , <i>hue_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>hue_2</i> ···) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SHU, <i>ch_1</i> , <i>hue_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>hue_2</i> ···) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>hue_1-8</i> : 色相(HUE) 0 ~ 359 ※初期値 0	
実行例	送 @SHU, 1, 60 <input type="checkbox"/> 受 @SHU, 1, 60 <input type="checkbox"/> 送 @SHU, 2, 60 <input type="checkbox"/> 受 @ERR, 3 <input type="checkbox"/>	IN1 の色相を 60° に設定する。 正常終了。 色差信号が入力されていない場合は、エラーが返されます。
関連項目	7.4.4 色相 (HUE)	
注意事項	色差信号が入力されている場合のみ有効なコマンドです。	

<b>@GHU</b>	<b>色相(HUE)取得</b>	
コマンド書式	@GHU [ ]	
返り値書式	@GHU, in_1, in_2, in_3, in_4, in_5, in_6, in_7, in_8 [ ]	
パラメータ	in_1-8 : 各入力チャンネルの色相(HUE) 0 ~ 359 ※初期値 0	
実行例	送 @GHU [ ] 受 @GHU, 60, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0 [ ]	色相設定を取得。 IN1 の色相は 60°、その他の入力は 0°。
関連項目	7.4.4 色相 (HUE)	

<b>@SST</b>	<b>サチレーション(彩度)設定</b>	
コマンド書式	@SST, ch_1, saturation_1 (, ch_2, saturation_2...) [ ]	
返り値書式	@SST, ch_1, saturation_1 (, ch_2, saturation_2...) [ ]	
パラメータ	ch_1-8 : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 ----- saturation_1-8 : サチレーション(彩度) 0 ~ 200 ※初期値 100	
実行例	送 @SST, 5, 105 [ ] 受 @SST, 5, 105 [ ] 送 @SST, 6, 105 [ ] 受 @ERR, 3 [ ]	IN5 のサチレーションを 105%に設定する。 正常終了。 色差信号が入力されていない場合は、エラーが返されます。
関連項目	7.4.5 彩度 (SATURATION)	
注意事項	色差信号が入力されている場合のみ有効なコマンドです。	

<b>@GST</b>	<b>サチレーション(彩度)取得</b>	
コマンド書式	@GST [ ]	
返り値書式	@GST, in_1, in_2, in_3, in_4, in_5, in_6, in_7, in_8 [ ]	
パラメータ	in_1-8 : 各入力チャンネルのサチレーション(彩度) 0 ~ 200 ※初期値 100	
実行例	送 @GST [ ] 受 @GST, 100, 100, 100, 100, 105, 100, 100, 100 [ ]	サチレーションを取得する。 IN5 のサチレーションは 105%、その他の入力は 100%。
関連項目	7.4.5 彩度 (SATURATION)	

<b>@SSU</b>	<b>セットアップレベル設定</b>	
コマンド書式	@SSU, ch_1, setup_1 (, ch_2, setup_2...) [ ]	
返り値書式	@SSU, ch_1, setup_1 (, ch_2, setup_2...) [ ]	
パラメータ	ch_1-8 : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 ----- setup_1-8 : セットアップレベル -20 = -20 × 0.5 (-10.0%) ~ +20 = +20 × 0.5 (+10.0%) ※初期値 ±0 = ±0.0%	
実行例	送 @SSU, 5, 15 [ ] 受 @SSU, 5, 15 [ ] 送 @SSU, 6, 15 [ ] 受 @ERR, 3 [ ]	IN5 のセットアップレベルを 7.5%に設定する。 正常終了。 色差信号が入力されていない場合は、エラーが返されます。
関連項目	7.4.6 セットアップレベル	
注意事項	色差信号が入力されている場合のみ有効なコマンドです。	

<b>@GSU</b>	<b>セットアップレベル取得</b>	
コマンド書式	@GSU <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GSU, in_1, in_2, in_3, in_4, in_5, in_6, in_7, in_8 <input type="checkbox"/>	
パラメータ	in_1-8 : 各入力チャンネルのセットアップレベル -20 = $-20 \times 0.5$ (-10.0%) ~ +20 = $+20 \times 0.5$ (+10.0%) ※初期値 $\pm 0 = \pm 0.0\%$	
実行例	送 @GSU <input type="checkbox"/> 受 @GSU, 0, 0, 0, 0, 15, 0, 0, 0 <input type="checkbox"/>	セットアップレベルを取得する。 IN5 のセットアップレベルは 7.5%、その他の入力は 0%。
関連項目	7.4.6 セットアップレベル	

<b>@IDC</b>	<b>入力デフォルトカラー</b>	
コマンド書式	@IDC, ch_1 (, ch_2...) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@IDC, ch_1 (, ch_2...) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	ch_1-8 : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8	
実行例	送 @IDC, 1 <input type="checkbox"/> 受 @IDC, 1 <input type="checkbox"/>	IN1 の@SFL シャープネス設定 (P. 25)、@SBR 入力ブライトネス設定 (P. 25)、@SCO 入力コントラスト設定 (P. 26)、@SHU 色相 (HUE) 設定 (P. 26)、@SST サチレーション (彩度) 設定 (P. 27)、@SSU セットアップレベル設定 (P. 27) を初期化する。 正常終了。
関連項目	7.4.7 入力デフォルトカラー	

<b>@SOB</b>	<b>出力ブライトネス設定</b>	
コマンド書式	@SOB, ch, bright <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SOB, ch, bright <input type="checkbox"/>	
パラメータ	ch : 出力 出力には必ず 1 を指定してください bright : ブライトネス 80 ~ 120 ※初期値 100	
実行例	送 @SOB, 1, 110 <input type="checkbox"/> 受 @SOB, 1, 110 <input type="checkbox"/>	出力のブライトネスを 110% に設定する。 正常終了。
関連項目	7.4.8 出力ブライトネス	

<b>@GOB</b>	<b>出力ブライトネス取得</b>	
コマンド書式	@GOB <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GOB, out <input type="checkbox"/>	
パラメータ	out : ブライトネス 80 ~ 120 ※初期値 100	
実行例	送 @GOB <input type="checkbox"/> 受 @GOB, 110 <input type="checkbox"/>	出力のブライトネス設定を取得。 ブライトネスは 110%。
関連項目	7.4.8 出力ブライトネス	

@SOC	出力コントラスト設定	
コマンド書式	@SOC, <i>ch</i> , <i>red</i> , <i>green</i> , <i>blue</i> [↵]	
返り値書式	@SOC, <i>ch</i> , <i>red</i> , <i>green</i> , <i>blue</i> [↵]	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>red</i> : コントラスト(赤) <i>green</i> : コントラスト(緑) <i>blue</i> : コントラスト(青) 0 ~ 200 ※初期値 100	
実行例	送 @SOC, 1, 105, 100, 95 [↵] 受 @SOC, 1, 105, 100, 95 [↵]	出力のコントラストを赤 105%、緑 100%、青 95%に設定する。 正常終了。
関連項目	7.4.9 出力コントラスト	

@GOC	出力コントラスト取得	
コマンド書式	@GOC, <i>ch</i> [↵]	
返り値書式	@GOC, <i>ch</i> , <i>red</i> , <i>green</i> , <i>blue</i> [↵]	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>red</i> : コントラスト(赤) <i>green</i> : コントラスト(緑) <i>blue</i> : コントラスト(青) 0 ~ 200 ※初期値 100	
実行例	送 @GOC, 1 [↵] 受 @GOC, 1, 105, 100, 95 [↵]	出力のコントラスト設定を取得。 赤 105%、緑 100%、青 95%。
関連項目	7.4.9 出力コントラスト	

@SGM	ガンマ設定	
コマンド書式	@SGM, <i>ch</i> , <i>gamma</i> [↵]	
返り値書式	@SGM, <i>ch</i> , <i>gamma</i> [↵]	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>gamma</i> : ガンマ 1 = 0.1 ~ 30 = 3.0 ※初期値 10 = 1.0	
実行例	送 @SGM, 1, 22 [↵] 受 @SGM, 1, 22 [↵]	ガンマを 2.2 に設定する。 正常終了。
関連項目	7.4.10 ガンマ	

@GGM	ガンマ取得	
コマンド書式	@GGM [↵]	
返り値書式	@GGM, <i>out</i> [↵]	
パラメータ	<i>out</i> : ガンマ 1 = 0.1 ~ 30 = 3.0 ※初期値 10 = 1.0	
実行例	送 @GGM [↵] 受 @GGM, 22 [↵]	ガンマを取得する。 ガンマは 2.2。
関連項目	7.4.10 ガンマ	

@ODC	出力デフォルトカラー	
コマンド書式	@ODC, <i>ch</i> 	
返り値書式	@ODC, <i>ch</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください	
実行例	送 @ODC, 1  受 @ODC, 1 	@SOB 出力ブライテネス設定 (P. 28)、@SOC 出力コントラスト設定 (P. 29)、@SGM ガンマ設定 (P. 29) を初期化する。 正常終了。
関連項目	7.4.11 出力デフォルトカラー	

## 3.3.5 入力設定

@SIQ	入力コライザ設定	
コマンド書式	@SIQ, <i>ch_1</i> , <i>level_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>level_2</i> ···) <input type="button" value="↵"/>	
返り値書式	@SIQ, <i>ch_1</i> , <i>level_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>level_2</i> ···) <input type="button" value="↵"/>	
パラメータ	<i>ch_1-4</i> : 入力端子 0 = 全入力, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4 <hr/> <i>level_1-4</i> : 入力コライザ 0(弱い補正) ~ 24(強い補正), 25(自動補正) ※初期値	
実行例	送 @SIQ, 2, 25 <input type="button" value="↵"/> 受 @SIQ, 2, 25 <input type="button" value="↵"/>	IN2 の入力コライザを自動的に設定する。 正常終了。
関連項目	7.5.1 入力コライザ	

@GIQ	入力コライザ取得	
コマンド書式	@GIQ <input type="button" value="↵"/>	
返り値書式	@GIQ, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> <input type="button" value="↵"/>	
パラメータ	<i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> : 各入力端子の入力コライザ 0(弱い補正) ~ 24(強い補正), 25(自動補正) ※初期値	
実行例	送 @GIQ <input type="button" value="↵"/> 受 @GIQ, 25, 25, 7, 7 <input type="button" value="↵"/>	入力コライザを取得。 IN3 と IN4 は 7(手動)、その他は自動。
関連項目	7.5.1 入力コライザ	

@SAI	アナログ入力 信号種別設定	
コマンド書式	@SAI, <i>ch_1</i> , <i>type_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>type_2</i> ···) <input type="button" value="↵"/>	
返り値書式	@SAI, <i>ch_1</i> , <i>type_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>type_2</i> ···) <input type="button" value="↵"/>	
パラメータ	<i>ch_1-4</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 5 = IN5, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8 <hr/> <i>type_1-4</i> : 信号種別 0 = AUTO ※初期値, 1 = RGB, 2 = YPbPr, 3 = VIDEO (注)VIDEO は、 <i>ch_1-4</i> に IN6~IN8 を選択した場合のみ設定可能です。	
実行例	送 @SAI, 0, 2 <input type="button" value="↵"/> 受 @SAI, 0, 2 <input type="button" value="↵"/>	全入力チャンネルの信号種別を YPbPr に設定する。 正常終了。
関連項目	7.5.2 アナログ入力 信号種別	

@GAI	アナログ入力 信号種別取得	
コマンド書式	@GAI <input type="button" value="↵"/>	
返り値書式	@GAI, <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i> <input type="button" value="↵"/>	
パラメータ	<i>in_5-8</i> : 各入力チャンネルの信号種別 0 = AUTO ※初期値, 1 = RGB, 2 = YPbPr, 3 = VIDEO	
実行例	送 @GAI <input type="button" value="↵"/> 受 @GAI, 0, 0, 2, 0 <input type="button" value="↵"/>	アナログ入力の信号種別を取得。 IN7 は YPbPr、その他の入力は AUTO。
関連項目	7.5.2 アナログ入力 信号種別	

@SRT	アナログコンポーネント入力 同期信号終端設定	
コマンド書式	@SRT, <i>ch_1</i> , <i>h_term_1</i> , <i>v_term_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>h_term_2</i> , <i>v_term_2</i> ...) [↵]	
返り値書式	@SRT, <i>ch_1</i> , <i>h_term_1</i> , <i>v_term_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>h_term_2</i> , <i>v_term_2</i> ...) [↵]	
パラメータ	<i>ch_1-3</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8 <hr/> <i>h_term_1-3</i> : 水平同期信号の終端 <i>v_term_1-3</i> : 垂直同期信号の終端 0 = 終端しない ※初期値, 1 = 終端する	
実行例	送 @SRT, 6, 0, 1 [↵] 受 @SRT, 6, 0, 1 [↵]	IN6 の垂直同期信号を終端する。 正常終了。
関連項目	7.5.3 アナログコンポーネント入力 同期信号終端	

@GRT	アナログコンポーネント入力 同期信号終端取得	
コマンド書式	@GRT [↵]	
返り値書式	@GRT, <i>h_in_6</i> , <i>v_in_6</i> , <i>h_in_7</i> , <i>v_in_7</i> , <i>h_in_8</i> , <i>v_in_8</i> [↵]	
パラメータ	<i>h_in_6-8</i> : 各入力チャンネルの水平同期信号の終端 <i>v_in_6-8</i> : 各入力チャンネルの垂直同期信号の終端 0 = 終端しない ※初期値, 1 = 終端する	
実行例	送 @GRT [↵] 受 @GRT, 0, 0, 1, 0, 0, 0 [↵]	アナログコンポーネント入力の同期信号の終端を取得する。 IN7 の水平同期信号のみ終端している。
関連項目	7.5.3 アナログコンポーネント入力 同期信号終端	

@SDT	デジタル信号の無入力監視設定	
コマンド書式	@SDT, <i>ch_1</i> , <i>time_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>time_2</i> ...) [↵]	
返り値書式	@SDT, <i>ch_1</i> , <i>time_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>time_2</i> ...) [↵]	
パラメータ	<i>ch_1-4</i> : 入力端子 0 = 全入力, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4 <hr/> <i>time_1-4</i> : 監視時間 0 = OFF, 2000 (2 秒) ~ 15000 (15 秒) ※初期値 10000 (10 秒) 100ms 単位で設定し、下 2 桁に 0 以外を指定した場合は切り捨てられます (例えば 2955 と指定すると、2900ms に設定されます)。	
実行例	送 @SDT, 2, 6000 [↵] 受 @SDT, 2, 6000 [↵]	IN2 の無入力監視時間を 6000ms (6 秒) に設定する。 正常終了。
関連項目	7.5.4 デジタル信号の無入力監視	

@GDT	デジタル信号の無入力監視取得	
コマンド書式	@GDT [↵]	
返り値書式	@GDT, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> [↵]	
パラメータ	<i>in_1, in_2, in_3, in_4</i> : 各入力端子の監視時間 0 = OFF, 2000 (2 秒) ~ 15000 (15 秒) ※初期値 10000 (10 秒)	
実行例	送 @GDT [↵] 受 @GDT, 6000, 10000, 4000, 4000 [↵]	入力映像信号の無入力監視時間を取得。 IN1 は 6000ms (6 秒)、IN2 は 10000ms (10 秒)、IN3 と IN4 は 4000ms (4 秒)。
関連項目	7.5.4 デジタル信号の無入力監視	

@SDD	DDC 電源の監視設定	
コマンド書式	@SDD, <i>ch_1</i> , <i>ddc_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>ddc_2</i> ····) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SDD, <i>ch_1</i> , <i>ddc_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>ddc_2</i> ····) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch_1-4</i> : 入力端子 0 = 全入力, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4	
	<i>ddc_1-4</i> : DDC 電源の監視 0 = OFF (監視しない), 1 = ON (監視する) ※初期値	
実行例	送	@SDD, 1, 0 <input type="checkbox"/> IN1 の DDC 電源を監視しない。
	受	@SDD, 1, 0 <input type="checkbox"/> 正常終了。
関連項目	7.5.5 DDC電源の監視	

@GDD	DDC 電源の監視設定取得	
コマンド書式	@GDD <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GDD, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> : 各入力端子の DDC 電源の監視 0 = OFF (監視しない), 1 = ON (監視する) ※初期値	
実行例	送	@GDD <input type="checkbox"/> DDC 電源の監視設定を取得。
	受	@GDD, 1, 0, 1, 1 <input type="checkbox"/> IN2 のみ DDC 電源を監視しない、その他の入力には DDC 電源を監視する
関連項目	7.5.5 DDC電源の監視	

@SHE	HDCP 入力の許可/禁止設定	
コマンド書式	@SHE, <i>ch_1</i> , <i>hdc_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>hdc_2</i> ····) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SHE, <i>ch_1</i> , <i>hdc_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>hdc_2</i> ····) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch_1-4</i> : 入力端子 0 = 全入力, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4	
	<i>hdc_1-4</i> : HDCP 入力の許可/禁止 0 = DISABLE (許可しない), 1 = ENABLE (許可する) ※初期値	
実行例	送	@SHE, 1, 0 <input type="checkbox"/> IN1 の HDCP 入力を許可しない。
	受	@SHE, 1, 0 <input type="checkbox"/> 正常終了。
関連項目	7.5.6 HDCP入力の許可/禁止	

@GHE	HDCP 入力の許可/禁止設定取得	
コマンド書式	@GHE <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GHE, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> : 各入力端子の HDCP 入力 0 = DISABLE (許可しない), 1 = ENABLE (許可する) ※初期値	
実行例	送	@GHE <input type="checkbox"/> HDCP 入力の許可/禁止設定を取得。
	受	@GHE, 1, 0, 1, 1 <input type="checkbox"/> IN2 は HDCP 入力を許可しない、その他の入力には HDCP 入力を許可する
関連項目	7.5.6 HDCP入力の許可/禁止	

@SID	入力映像信号 OFF の自動検出設定	
コマンド書式	@SID, <i>ch</i> , <i>detect</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SID, <i>ch</i> , <i>detect</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8	
	<i>detect</i> : 自動検出 0 = OFF, 1 = ON ※初期値	
実行例	送 @SID, 8, 0 <input type="checkbox"/> 受 @SID, 8, 0 <input type="checkbox"/>	IN8 は入力映像信号が途切れた場合に、瞬時に映像出力を OFF にしない。 正常終了。
関連項目	7.5.7 入力映像信号OFFの自動検出	

@GID	入力映像信号 OFF の自動検出設定取得	
コマンド書式	@GID <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GID, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> , <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in_1-8</i> : 各入力チャンネルの自動検出 0 = OFF, 1 = ON ※初期値	
実行例	送 @GID <input type="checkbox"/> 受 @GID, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 0 <input type="checkbox"/>	入力映像信号 OFF の自動検出設定を取得。 IN8 は入力映像信号が途切れた場合に、瞬時に映像出力を OFF にしない、その他の入力 は OFF にする。
関連項目	7.5.7 入力映像信号OFFの自動検出	

## 3.3.6 入力タイミング設定

@SHT	水平総ドット数設定	
コマンド書式	@SHT, <i>ch</i> , <i>h_total</i> [↵]	
返り値書式	@SHT, <i>ch</i> , <i>h_total</i> [↵]	
パラメータ	<i>ch</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 5 = IN5, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8 <hr/> <i>h_total</i> : 水平総ドット数 800 ~ 4095 (ただしインターレース信号が入力されている場合はサンプリングクロックが 13MHz~81MHz の範囲内、ノンインターレース信号が入力されている場合はサンプリングクロックが 13MHz~162MHz の範囲内) ※初期値 入力された信号により異なります	
実行例	送 @SHT, 5, 1344 [↵] 受 @SHT, 5, 1344 [↵]	IN5 の水平総ドット数を 1344 に設定する。 正常終了。
	送 @SHT, 6, 1344 [↵] 受 @ERR, 3 [↵]	アナログ RGB 信号またはアナログ YPbPr 信号が入力されていない場合は、エラーが返されます。
関連項目	7.6.1 水平総ドット数	
注意事項	アナログ RGB 信号またはアナログ YPbPr 信号が入力されている場合のみ有効なコマンドです。	

@GHT	水平総ドット数取得	
コマンド書式	@GHT [↵]	
返り値書式	@GHT, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> , <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i> [↵]	
パラメータ	<i>in_1-8</i> : 各入力チャンネルの水平総ドット数 800 ~ 4095 (ただしインターレース信号が入力されている場合はサンプリングクロックが 13MHz~81MHz の範囲内、ノンインターレース信号が入力されている場合はサンプリングクロックが 13MHz~162MHz の範囲内) ※初期値 入力された信号により異なります	
実行例	送 @GHT [↵] 受 @GHT, 2200, 2200, 0, 2640, 1344, 1792, 0, 1792 [↵]	水平総ドット数を取得。 信号が入力されていないチャンネルは 0 を送信します。
関連項目	7.6.1 水平総ドット数	

@SHS	水平取り込み開始位置設定	
コマンド書式	@SHS, <i>ch</i> , <i>h_start</i> [↵]	
返り値書式	@SHS, <i>ch</i> , <i>h_start</i> [↵]	
パラメータ	<i>ch</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>h_start</i> : 水平取り込み開始位置 10 ~ 2900 (ただし水平総ドット数 - 水平表示期間以下) ※初期値 入力された信号により異なります	
実行例	送 @SHS, 5, 296 [↵] 受 @SHS, 5, 296 [↵]	IN5 の水平取り込み開始位置を 296 に設定する。 正常終了。
	送 @SHS, 6, 296 [↵] 受 @ERR, 3 [↵]	信号が入力されていない場合は、エラーが返されます。
関連項目	7.6.2 水平取り込み開始位置	
注意事項	信号が入力されている場合のみ有効なコマンドです。	

<b>@GHS</b>	<b>水平取り込み開始位置取得</b>	
コマンド書式	@GHS [↵]	
返り値書式	@GHS, in_1, in_2, in_3, in_4, in_5, in_6, in_7, in_8 [↵]	
パラメータ	in_1-8 : 各入力チャンネルの水平取り込み開始位置 10 ~ 2900 (ただし水平総ドット数-水平表示期間以下) ※初期値 入力された信号により異なります	
実行例	送 @GHS [↵] 受 @GHS, 192, 192, 496, 0, 296, 0, 378, 378 [↵]	水平取り込み開始位置を取得。 信号が入力されていないチャンネルは0を送信します。
関連項目	7.6.2 水平取り込み開始位置	

<b>@SHD</b>	<b>水平表示期間設定</b>	
コマンド書式	@SHD, ch, h_disp [↵]	
返り値書式	@SHD, ch, h_disp [↵]	
パラメータ	ch : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 ----- h_disp : 水平表示期間 10 ~ 2900 (ただし水平総ドット数-10 以下) ※初期値 入力された信号により異なります	
実行例	送 @SHD, 5, 1024 [↵] 受 @SHD, 5, 1024 [↵] 送 @SHD, 6, 1024 [↵] 受 @ERR, 3 [↵]	IN5 の水平表示期間を 1024 に設定する。 正常終了。 信号が入力されていない場合は、エラーが返されます。
関連項目	7.6.3 水平表示期間	
注意事項	信号が入力されている場合のみ有効なコマンドです。	

<b>@GHD</b>	<b>水平表示期間取得</b>	
コマンド書式	@GHD [↵]	
返り値書式	@GHD, in_1, in_2, in_3, in_4, in_5, in_6, in_7, in_8 [↵]	
パラメータ	in_1-8 : 各入力チャンネルの水平表示期間 10 ~ 2900 (ただし水平総ドット数-10 以下) ※初期値 入力された信号により異なります	
実行例	送 @GHD [↵] 受 @GHD, 1920, 1920, 0, 1920, 1024, 1360, 0, 1360 [↵]	水平表示期間を取得。 信号が入力されていないチャンネルは0を送信します。
関連項目	7.6.3 水平表示期間	

@SVS	垂直取り込み開始位置設定		
コマンド書式	@SVS, ch, v_start ☐		
返り値書式	@SVS, ch, v_start ☐		
パラメータ	<p>ch : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8</p> <hr/> <p>v_start : 垂直取り込み開始位置 [インターレース信号が入力されている場合] 16 ~ 2048 (ただし垂直総ライン数 - 垂直表示期間以下) [ノンインターレース信号が入力されている場合] 10 ~ 2048 (ただし垂直総ライン数 - 垂直表示期間以下) ※初期値 入力された信号により異なります</p>		
実行例	送	@SVS, 5, 35☐	IN5 の垂直取り込み開始位置を 35 に設定する。 正常終了。
	受	@SVS, 5, 35☐	
	送	@SVS, 6, 35☐	信号が入力されていない場合は、エラーが返されます。
	受	@ERR, 3☐	
関連項目	7.6.4 垂直取り込み開始位置		
注意事項	信号が入力されている場合のみ有効なコマンドです。		

@GVS	垂直取り込み開始位置取得		
コマンド書式	@GVS ☐		
返り値書式	@GVS, in_1, in_2, in_3, in_4, in_5, in_6, in_7, in_8 ☐		
パラメータ	<p>in_1-8 : 各入力チャンネルの垂直取り込み開始位置 [インターレース信号が入力されている場合] 16 ~ 2048 (ただし垂直総ライン数 - 垂直表示期間以下) [ノンインターレース信号が入力されている場合] 10 ~ 2048 (ただし垂直総ライン数 - 垂直表示期間以下) ※初期値 入力された信号により異なります</p>		
実行例	送	@GVS☐	垂直取り込み開始位置を取得。 信号が入力されていないチャンネルは 0 を送信します。
	受	@GVS, 40, 0, 40, 40, 35, 0, 24, 24☐	
関連項目	7.6.4 垂直取り込み開始位置		

@SVD	垂直表示期間設定	
コマンド書式	@SVD, <i>ch</i> , <i>v_disp</i> [↵]	
返り値書式	@SVD, <i>ch</i> , <i>v_disp</i> [↵]	
パラメータ	<i>ch</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>v_disp</i> : 垂直表示期間 [インターレース信号が入力されている場合] 10 ~ 1280 (ただし垂直総ライン数-16 以下) [ノンインターレース信号が入力されている場合] 10 ~ 2048 (ただし垂直総ライン数-10 以下) ※初期値 入力された信号により異なります	
実行例	送 @SVD, 5, 768 [↵] 受 @SVD, 5, 768 [↵]	IN5 の垂直表示期間を 768 に設定する。 正常終了。
	送 @SVD, 5, 768 [↵] 受 @ERR, 3 [↵]	信号が入力されていない場合は、エラーが返されます。
関連項目	7.6.5 垂直表示期間	
注意事項	信号が入力されている場合のみ有効なコマンドです。	

@GVD	垂直表示期間取得	
コマンド書式	@GVD [↵]	
返り値書式	@GVD, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> , <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i> [↵]	
パラメータ	<i>in_1-8</i> : 各入力チャンネルの垂直表示期間 [インターレース信号が入力されている場合] 10 ~ 1280 (ただし垂直総ライン数-16 以下) [ノンインターレース信号が入力されている場合] 10 ~ 2048 (ただし垂直総ライン数-10 以下) ※初期値 入力された信号により異なります	
実行例	送 @GVD [↵] 受 @GVD, 0, 1080, 1080, 900, 768, 0, 900, 0 [↵]	垂直表示期間を取得。 信号が入力されていないチャンネルは 0 を送信します。
関連項目	7.6.5 垂直表示期間	

@AIS	自動計測	
コマンド書式	@AIS, <i>ch</i> [↵]	
返り値書式	@AIS, <i>ch</i> [↵]	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず、1 を指定してください	
実行例	送 @AIS, 1 [↵] 受 @AIS, 1 [↵]	映像入力として選択されている入力チャンネルの取り込み開始位置設定を自動計測する。 正常終了。
	送 @AIS, 1 [↵] 受 @ERR, 7 [↵]	自動計測に失敗すると、エラーが返されます。
関連項目	7.6.6 自動計測	
注意事項	アナログ RGB 信号またはアナログ YPbPr 信号が入力されている場合のみ、有効なコマンドです。	

@AIT	アスペクト比を考慮した自動計測		
コマンド書式	@AIT, <i>ch</i> <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@AIT, <i>ch</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください		
実行例	送	@AIT, 1 <input type="checkbox"/>	映像入力として選択されている入力チャンネルの入力タイミング設定を自動計測する。 正常終了。
	受	@AIT, 1 <input type="checkbox"/>	
	送	@AIT, 1 <input type="checkbox"/>	自動計測に失敗すると、エラーが返されます。
	受	@ERR, 7 <input type="checkbox"/>	
関連項目	7. 6. 6 自動計測		
注意事項	アナログ RGB 信号またはアナログ YPbPr 信号が入力されている場合のみ有効なコマンドです。		

@SIS	取り込み開始位置の自動計測設定		
コマンド書式	@SIS, <i>ch</i> , <i>mode</i> <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@SIS, <i>ch</i> , <i>mode</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>ch</i> : 入力チャンネル 0 = 全アナログ入力, 5 = IN5 ~ 8 = IN8		
	<i>mode</i> : 自動計測 0 = この入力チャンネルからの入力は全て自動計測しない, 1 = 現在の入力信号は自動計測しない, 2 = 現在の入力信号は自動計測する ※初期値		
実行例	送	@SIS, 5, 1 <input type="checkbox"/>	IN5 から現在入力されている信号は自動計測しない。 正常終了。
	受	@SIS, 5, 1 <input type="checkbox"/>	
関連項目	7. 6. 7 取り込み開始位置の自動計測		

@GIS	取り込み開始位置の自動計測取得		
コマンド書式	@GIS <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@GIS, <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>in_5-8</i> : 各入力チャンネルの自動計測 0 = この入力チャンネルからの入力は全て自動計測しない, 1 = 現在の入力信号は自動計測しない, 2 = 現在の入力信号は自動計測する ※初期値		
実行例	送	@GIS <input type="checkbox"/>	取り込み開始位置の自動計測設定を取得。 IN5 は自動計測しない、その他の入力は自動計測する。
	受	@GIS, 0, 1, 1, 1 <input type="checkbox"/>	
関連項目	7. 6. 7 取り込み開始位置の自動計測		

@SSM	未登録信号入力時の自動計測設定		
コマンド書式	@SSM, <i>mode</i> <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@SSM, <i>mode</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>mode</i> : 自動計測 0 = 実行しない, 1 = 実行する ※初期値		
実行例	送	@SSM, 1 <input type="checkbox"/>	未登録信号が入力された場合に自動計測を実行する。 正常終了。
	受	@SSM, 1 <input type="checkbox"/>	
関連項目	7. 6. 8 未登録信号入力時の自動計測		

<b>@GSM</b>	<b>未登録信号入力時の自動計測取得</b>	
コマンド書式	@GSM [ ]	
返り値書式	@GSM, mode [ ]	
パラメータ	mode : 自動計測 0 = 実行しない, 1 = 実行する ※初期値	
実行例	送 @GSM [ ]	未登録信号が入力された場合の自動計測の実行を取得。
	受 @GSM, 1 [ ]	未登録信号が入力された場合に自動計測を実行する。
関連項目	7.6.8 未登録信号入力時の自動計測	

<b>@RTT</b>	<b>機種データの読み出し</b>	
コマンド書式	@RTT, ch, table [ ]	
返り値書式	@RTT, ch, table [ ]	
パラメータ	ch : 入力チャンネル 5 = IN5, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8	
	table : 機種テーブル 1 ~ 99(登録した機種データ), 100 ~ 100+n(本機にあらかじめ登録されている機種データで、nは入力されている信号により異なりますが大半は0です)	
実行例	送 @RTT, 5, 2 [ ]	IN5の入カタイミグ設定を機種テーブル2に保存された内容にする。
	受 @RTT, 5, 2 [ ]	正常終了。
関連項目	7.6.9 機種データの読み出し	
注意事項	入力された信号に対する機種データが登録されている場合のみ有効なコマンドです。	

<b>@STT</b>	<b>機種データの登録</b>	
コマンド書式	@STT, ch, table (, name) [ ]	
返り値書式	@STT, ch, table (, name) [ ]	
パラメータ	ch : 入力チャンネル 5 = IN5, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8	
	table : 機種テーブル 1 ~ 99	
	name : 機種テーブル名 ASCIIコード表(P.5)の、20 ~ 7Dの中から最大14文字まで 機種テーブル名は省略可能で、省略した場合は、現在保存されている名前を変更せずに入カタイミグ設定のみ保存します。ただし現在保存されている名前がなかった場合は、自動的に解像度を機種テーブル名として保存します。	
実行例	現在のIN5の入カタイミグ設定を、機種テーブル2に保存する。	
	送 @STT, 5, 2 [ ]	[機種テーブル名を省略した場合]
	受 @STT, 5, 2 [ ]	
	送 @STT, 5, 2, XGA 60Hz [ ]	[機種テーブル名を指定した場合]
	受 @STT, 5, 2, XGA 60Hz [ ]	
関連項目	7.6.10 機種データの登録	
注意事項	アナログRGB信号またはアナログYPbPr信号(テレビ信号は除く)が入力されている場合のみ有効なコマンドです。	

@STK	トラッキング設定	
コマンド書式	@STK, <i>ch</i> , <i>tracking</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@STK, <i>ch</i> , <i>tracking</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 5 = IN5, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8 <hr/> <i>tracking</i> : トラッキング 0 ~ 31 ※初期値 0	
実行例	送 @STK, 5, 4 <input type="checkbox"/> 受 @STK, 5, 4 <input type="checkbox"/>	IN5 のトラッキングを 4 に設定する。 正常終了。
関連項目	7.6.11 トラッキング	
注意事項	アナログ RGB 信号またはアナログ YPbPr 信号されている場合のみ有効なコマンドです。	

@GTK	トラッキング取得	
コマンド書式	@GTK <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GTK, <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in_5-8</i> : 各入力チャンネルのトラッキング 0 ~ 31 ※初期値 0	
実行例	送 @GTK <input type="checkbox"/> 受 @GTK, 4, 0, 0, 10 <input type="checkbox"/>	トラッキングを取得。 IN5 のトラッキングは 4、その他の入力 は 10。 アナログ RGB 信号またはアナログ YPbPr 信号が入力されていないチャンネルは 0 を送信します。
関連項目	7.6.11 トラッキング	

## 3.3.7 出力設定

@SEQ	出力イコライザ設定	
コマンド書式	@SEQ, <i>ch</i> , <i>level</i> ↵	
返り値書式	@SEQ, <i>ch</i> , <i>level</i> ↵	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください ----- <i>level</i> : 出力イコライザ 0 = OFF ※初期値, 1 = LOW, 2 = MIDDLE, 3 = HIGH	
実行例	送 @SEQ, 1, 1 ↵ 受 @SEQ, 1, 1 ↵	出力イコライザを LOW に設定する。 正常終了。
関連項目	7.7.1 出力イコライザ	

@GEQ	出力イコライザ取得	
コマンド書式	@GEQ ↵	
返り値書式	@GEQ, <i>out</i> ↵	
パラメータ	<i>out</i> : 出力イコライザ 0 = OFF ※初期値, 1 = LOW, 2 = MIDDLE, 3 = HIGH	
実行例	送 @GEQ ↵ 受 @GEQ, 1 ↵	出力イコライザを取得。 出力イコライザは LOW。
関連項目	7.7.1 出力イコライザ	

@SDM	出力モード設定	
コマンド書式	@SDM, <i>ch</i> , <i>mode</i> ↵	
返り値書式	@SDM, <i>ch</i> , <i>mode</i> ↵	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください ----- <i>mode</i> : 出力モード 0 = DVI MODE, 1 = HDMI RGB MODE, 2 = HDMI YCbCr4:2:2 MODE, 3 = HDMI YCbCr4:4:4 MODE ※初期値	
実行例	送 @SDM, 1, 3 ↵ 受 @SDM, 1, 3 ↵	出力モードを HDMI YCbCr4:4:4 MODE に設定する。 正常終了。
関連項目	7.7.2 出力モード	

@GDM	出力モード取得	
コマンド書式	@GDM ↵	
返り値書式	@GDM, <i>out</i> ↵	
パラメータ	<i>out</i> : 出力モード 0 = DVI MODE, 1 = HDMI RGB MODE, 2 = HDMI YCbCr4:2:2 MODE, 3 = HDMI YCbCr4:4:4 MODE ※初期値	
実行例	送 @GDM ↵ 受 @GDM, 3 ↵	出力モードを取得。 出力モードは HDMI YCbCr4:4:4 MODE。
関連項目	7.7.2 出力モード	

@SUY	映像信号無入力時の同期信号出力設定	
コマンド書式	@SUY, <i>ch</i> , <i>sync</i> 	
返り値書式	@SUY, <i>ch</i> , <i>sync</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>sync</i> : 同期信号出力 0 = 出力しない, 1 = 出力する ※初期値	
実行例	送 @SUY, 1, 1  受 @SUY, 1, 1 	映像信号が入力されていない場合でも同期信号を出力する。 正常終了。
関連項目	7.7.3 映像信号無入力時の同期信号出力	

@GUY	映像信号無入力時の同期信号出力取得	
コマンド書式	@GUY 	
返り値書式	@GUY, <i>out</i> 	
パラメータ	<i>out</i> : 同期信号出力 0 = 出力しない, 1 = 出力する ※初期値	
実行例	送 @GUY  受 @GUY, 1 	映像信号入力時の同期信号出力を取得。 同期信号を出力する。
関連項目	7.7.3 映像信号無入力時の同期信号出力	

@SBO	映像信号無入力時の出力映像設定	
コマンド書式	@SBO, <i>ch</i> , <i>video</i> 	
返り値書式	@SBO, <i>ch</i> , <i>video</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>video</i> : 出力映像 0 = ブラック画面, 1 = ブルー画面 ※初期値, 2 = バックカラー画面	
実行例	送 @SBO, 1, 1  受 @SBO, 1, 1 	映像信号が入力されていない場合にブルー画面を出力する。 正常終了。
関連項目	7.7.4 映像信号無入力時の出力映像	

@GBO	映像信号無入力時の出力映像取得	
コマンド書式	@GBO 	
返り値書式	@GBO, <i>out</i> 	
パラメータ	<i>out</i> : 出力映像 0 = ブラック画面, 1 = ブルー画面 ※初期値, 2 = バックカラー画面	
実行例	送 @GBO  受 @GBO, 1 	映像信号無入力時の出力映像を取得。 ブルー画面を出力する。
関連項目	7.7.4 映像信号無入力時の出力映像	

@SFF	フェードアウト/フェードイン設定		
コマンド書式	@SFF, <i>ch</i> , <i>fade-out/in</i>		
返り値書式	@SFF, <i>ch</i> , <i>fade-out/in</i>		
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>fade-out/in</i> : フェードアウト/フェードイン 0 = フェードアウト/フェードインしない, 1 = フェードアウト/フェードインする, 2 = フリーズ後、フェードアウト/フェードインする ※初期値		
実行例	送	@SFF, 1, 1	入力チャンネル切り換え時にフェードアウト/フェードインする。
	受	@SFF, 1, 1	正常終了。
関連項目	7.7.5 フェードアウト/フェードイン		

@GFF	フェードアウト/フェードイン取得		
コマンド書式	@GFF		
返り値書式	@GFF, <i>out</i>		
パラメータ	<i>out</i> : フェードアウト/フェードイン 0 = フェードアウト/フェードインしない, 1 = フェードアウト/フェードインする, 2 = フリーズ後、フェードアウト/フェードインする ※初期値		
実行例	送	@GFF	入力チャンネル切り換え時のフェードアウト/フェードインを取得。
	受	@GFF, 1	フェードアウト/フェードインする。
関連項目	7.7.5 フェードアウト/フェードイン		

@SFT	フェードアウト/フェードイン時間設定		
コマンド書式	@SFT, <i>ch</i> , <i>time</i>		
返り値書式	@SFT, <i>ch</i> , <i>time</i>		
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>time</i> : フェードアウト/フェードイン時間 100 = 0.1 秒 ~ 2000 = 2 秒 ※初期値 350 = 0.35 秒 10ms 単位で設定し、下 1 桁に 0 以外を指定した場合は切り捨てられます (例えば 395 と指定すると、390ms に設定されます)。		
実行例	送	@SFT, 1, 400	フェードアウト/フェードイン時間は 400ms。
	受	@SFT, 1, 400	正常終了。
関連項目	7.7.6 フェードアウト/フェードイン時間		

@GFT	フェードアウト/フェードイン時間取得		
コマンド書式	@GFT		
返り値書式	@GFT, <i>out</i>		
パラメータ	<i>out</i> : フェードアウト/フェードイン時間 100 = 0.1 秒 ~ 2000 = 2 秒 ※初期値 350 = 0.35 秒		
実行例	送	@GFT	入力チャンネル切り換え時のフェードアウト/フェードイン時間を取得。
	受	@GFT, 400	フェードアウト/フェードイン時間は 400ms。
関連項目	7.7.6 フェードアウト/フェードイン時間		

@SEN	HDCP 出力設定	
コマンド書式	@SEN, <i>ch</i> , <i>hdcp</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SEN, <i>ch</i> , <i>hdcp</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>hdcp</i> : HDCP 出力 0 = 入力信号に HDCP が付加されている場合のみ HDCP 出力, 1 = 常時 HDCP 出力 ※初期値	
実行例	送 @SEN, 1, 1 <input type="checkbox"/>	常時 HDCP を出力する。
	受 @SEN, 1, 1 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	7.7.7 HDCP出力	

@GEN	HDCP 出力取得	
コマンド書式	@GEN <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GEN, <i>out</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>out</i> : HDCP 出力 0 = 入力信号に HDCP が付加されている場合のみ HDCP 出力, 1 = 常時 HDCP 出力 ※初期値	
実行例	送 @GEN <input type="checkbox"/>	HDCP 出力を取得。
	受 @GEN, 1 <input type="checkbox"/>	常時 HDCP を出力する。
関連項目	7.7.7 HDCP出力	

@SHR	HDCP 認証エラー時のリトライ回数設定	
コマンド書式	@SHR, <i>ch</i> , <i>retry</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SHR, <i>ch</i> , <i>retry</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>retry</i> : リトライ回数 -1 = 成功するまでリトライする ※初期値, 0 = リトライしない, 1 ~ 100 = 任意の回数リトライを行う	
実行例	送 @SHR, 1, 10 <input type="checkbox"/>	10 回までリトライする。
	受 @SHR, 1, 10 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	7.7.8 HDCP認証エラー時のリトライ回数	

@GHR	HDCP 認証エラー時のリトライ回数取得	
コマンド書式	@GHR <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GHR, <i>out</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>out</i> : リトライ回数 -1 = 成功するまでリトライする ※初期値, 0 = リトライしない, 1 ~ 100 = 任意の回数リトライを行う	
実行例	送 @GHR <input type="checkbox"/>	HDCP 認証エラー時のリトライ回数を取得。
	受 @GHR, -1 <input type="checkbox"/>	成功するまでリトライする。
関連項目	7.7.8 HDCP認証エラー時のリトライ回数	

@SDC	Deep Color 出力設定	
コマンド書式	@SDC, <i>ch</i> , <i>color</i> 	
返り値書式	@SDC, <i>ch</i> , <i>color</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください	
	<i>color</i> : 色深度 0 = 24-BIT COLOR ※初期値, 1 = 30-BIT COLOR	
実行例	送 @SDC, 1, 0  受 @SDC, 1, 0 	色深度を 24-BIT COLOR に設定する。 正常終了。
関連項目	7.7.9 Deep Color出力	

@GDC	Deep Color 出力取得	
コマンド書式	@GDC 	
返り値書式	@GDC, <i>out</i> , 	
パラメータ	<i>out</i> : 色深度 0 = 24-BIT COLOR ※初期値, 1 = 30-BIT COLOR	
実行例	送 @GDC  受 @GDC, 1 	出力されている色深度を取得。 30-BIT COLOR で出力されている。
関連項目	7.7.9 Deep Color出力	

@SCE	CEC 接続設定	
コマンド書式	@SCE, <i>ch</i> , <i>connect</i> 	
返り値書式	@SCE, <i>ch</i> , <i>connect</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください	
	<i>connect</i> : CEC の接続 0 = 未接続 ※初期値, 1 = 選択されている映像入力チャンネル, 2 = IN1, 3 = IN2	
実行例	送 @SCE, 1, 3  受 @SCE, 1, 3 	IN2 と OUT の CEC を接続する。 正常終了。
関連項目	7.7.10 CEC接続	

@GCE	CEC 接続取得	
コマンド書式	@GCE 	
返り値書式	@GCE, <i>out</i> 	
パラメータ	<i>out</i> : CEC の接続 0 = 未接続 ※初期値, 1 = 選択されている映像入力チャンネル, 2 = IN1, 3 = IN2	
実行例	送 @GCE  受 @GCE, 2 	CEC の接続を取得。 IN1 と OUT の CEC が接続されている。
関連項目	7.7.10 CEC接続	

@HAU	HDCP 再認証	
コマンド書式	@HAU, <i>ch</i> ↵	
返り値書式	@HAU, <i>ch</i> ↵	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力端子 出力端子には必ず 1 を指定してください	
実行例	送 @HAU, 1 ↵ 受 @HAU, 1 ↵	OUT 端子に接続された表示機器の HDCP の再認証を実行します。 正常終了。
関連項目	7.7.11 HDCP再認証	

## 3.3.8 音声設定

@SSL	音声出力レベル設定	
コマンド書式	@SSL, <i>ch</i> , <i>level</i> [↵]	
返り値書式	@SSL, <i>ch</i> , <i>level</i> [↵]	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>level</i> : 音声出力レベル -40 ~ +10 ※初期値 ±0	
実行例	送 @SSL, 1, -4 [↵] 受 @SSL, 1, -4 [↵]	音声出力レベルを-4dB に設定する。 正常終了。
関連項目	7.8.1 音声出力レベル	
注意事項	ミュート中に出力レベルを変更するとミュートが解除されます。	

@GSL	音声出力レベル取得	
コマンド書式	@GSL [↵]	
返り値書式	@GSL, <i>out</i> [↵]	
パラメータ	<i>out</i> : 音声出力レベル -40 ~ +10 ※初期値 ±0	
実行例	送 @GSL [↵] 受 @GSL, -4 [↵]	音声出力レベルを取得。 音声出力レベルは-4dB。
関連項目	7.8.1 音声出力レベル	

@SAM	音声出力ミュート設定	
コマンド書式	@SAM, <i>ch</i> , <i>mute</i> [↵]	
返り値書式	@SAM, <i>ch</i> , <i>mute</i> [↵]	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>mute</i> : 音声出力ミュート 0 = ミュート OFF ※初期値, 1 = ミュート ON	
実行例	送 @SAM, 1, 1 [↵] 受 @SAM, 1, 1 [↵]	音声出力をミュートする。 正常終了。
関連項目	7.8.2 音声出力ミュート	

@GAM	音声出力ミュート取得	
コマンド書式	@GAM [↵]	
返り値書式	@GAM, <i>out</i> [↵]	
パラメータ	<i>out</i> : 音声出力ミュート 0 = ミュート OFF ※初期値, 1 = ミュート ON	
実行例	送 @GAM [↵] 受 @GAM, 1 [↵]	音声出力ミュートを取得。 音声出力はミュート状態。
関連項目	7.8.2 音声出力ミュート	

@SAS	音声入力選択設定	
コマンド書式	@SAS, <i>ch_1</i> , <i>select_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>select_2</i> ····)	
返り値書式	@SAS, <i>ch_1</i> , <i>select_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>select_2</i> ····)	
パラメータ	<i>ch_1-4</i> : 入力端子 0 = 全入力, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4 <hr/> <i>select_1-4</i> : 音声入力選択 0 = アナログ音声, 1 = デジタル音声 ※初期値	
実行例	送 @SAS, 3, 0	IN3 の音声入力をアナログ音声に設定する。
	受 @SAS, 3, 0	正常終了。
関連項目	7.8.3 音声入力選択	

@GAS	音声入力選択取得	
コマンド書式	@GAS	
返り値書式	@GAS, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i>	
パラメータ	<i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> : 各入力端子の音声入力選択 0 = アナログ音声, 1 = デジタル音声 ※初期値	
実行例	送 @GAS	音声入力選択を取得。
	受 @GAS, 0, 1, 1, 1	IN1 はアナログ音声を使用、その他はデジタル音声を使用。
関連項目	7.8.3 音声入力選択	

@SSO	音声入力レベル設定	
コマンド書式	@SSO, <i>ch_1</i> , <i>level_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>level_2</i> ····)	
返り値書式	@SSO, <i>ch_1</i> , <i>level_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>level_2</i> ····)	
パラメータ	<i>ch_1-8</i> : 入力チャンネル 0 = 全入力, 1 = IN1 ~ 8 = IN8 <hr/> <i>level_1-8</i> : 音声入力レベル -28 ~ ±0 ※初期値 ±0	
実行例	送 @SSO, 5, -8	IN5 の音声入力レベルを-8dB に設定する。
	受 @SSO, 5, -8	正常終了。
関連項目	7.8.4 音声入力レベル	

@GSO	音声入力レベル取得	
コマンド書式	@GSO	
返り値書式	@GSO, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> , <i>in_5</i> , <i>in_6</i> , <i>in_7</i> , <i>in_8</i>	
パラメータ	<i>in_1-8</i> : 各入力チャンネルの音声入力レベル -28 ~ ±0 ※初期値 ±0	
実行例	送 @GSO	音声入力レベルを取得。
	受 @GSO, 0, 0, 0, 0, -4, 0, 0, 0	IN5 は-4dB、その他の入力は±0dB。
関連項目	7.8.4 音声入力レベル	

<b>@SAC</b>	<b>デジタル音声出力のクロック設定</b>	
コマンド書式	@SAC, <i>clock</i> [ ]	
返り値書式	@SAC, <i>clock</i> [ ]	
パラメータ	<i>clock</i> : クロック 0 = アナログ音声入力のサンプリングクロック ※初期値, 1 = デジタル音声入力信号のクロック	
実行例	送 @SAC, 0 [ ]	デジタル音声出力はアナログ音声入力のサンプリングクロックを使用する。
	受 @SAC, 0 [ ]	正常終了。
関連項目	7.8.5 デジタル音声出力のクロック	

<b>@GAC</b>	<b>デジタル音声出力のクロック取得</b>	
コマンド書式	@GAC [ ]	
返り値書式	@GAC, <i>clock</i> [ ]	
パラメータ	<i>clock</i> : クロック 0 = アナログ音声入力のサンプリングクロック ※初期値, 1 = デジタル音声入力信号のクロック	
実行例	送 @GAC [ ]	デジタル音声出力のクロックを取得。
	受 @GAC, 0 [ ]	アナログ音声入力のサンプリングクロックを使用する。
関連項目	7.8.5 デジタル音声出力のクロック	

<b>@SSF</b>	<b>アナログ音声 サンプリング周波数設定</b>	
コマンド書式	@SSF, <i>frequency</i> [ ]	
返り値書式	@SSF, <i>frequency</i> [ ]	
パラメータ	<i>frequency</i> : サンプリング周波数 0 = 32kHz, 1 = 44.1kHz, 2 = 48kHz ※初期値, 3 = 88.2kHz, 4 = 96kHz, 5 = 192kHz	
実行例	送 @SSF, 2 [ ]	サンプリング周波数を 48kHz に設定する。
	受 @SSF, 2 [ ]	正常終了。
関連項目	7.8.6 アナログ音声 サンプリング周波数	

<b>@GSF</b>	<b>アナログ音声 サンプリング周波数取得</b>	
コマンド書式	@GSF [ ]	
返り値書式	@GSF, <i>frequency</i> [ ]	
パラメータ	<i>frequency</i> : サンプリング周波数 0 = 32kHz, 1 = 44.1kHz, 2 = 48kHz ※初期値, 3 = 88.2kHz, 4 = 96kHz, 5 = 192kHz	
実行例	送 @GSF [ ]	サンプリング周波数を取得。
	受 @GSF, 2 [ ]	サンプリング周波数は 48kHz。
関連項目	7.8.6 アナログ音声 サンプリング周波数	

@SDO	デジタル音声出力設定	
コマンド書式	@SDO, <i>ch</i> , <i>out</i> 	
返り値書式	@SDO, <i>ch</i> , <i>out</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください	
	<i>out</i> : デジタル音声出力 0 = 出力しない, 1 = 出力する ※初期値	
実行例	送	@SDO, 1, 1 
	受	@SDO, 1, 1 
関連項目	7.8.7 デジタル音声出力	

@GDO	デジタル音声出力取得	
コマンド書式	@GDO 	
返り値書式	@GDO, <i>out</i> 	
パラメータ	<i>out</i> : デジタル音声出力 0 = 出力しない, 1 = 出力する ※初期値	
実行例	送	@GDO 
	受	@GDO, 1 
関連項目	7.8.7 デジタル音声出力	

## 3.3.9 EDID設定

@SED	EDID データ設定	
コマンド書式	@SED, <i>ch_1</i> , <i>edid_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>edid_2</i> ...) 	
返り値書式	@SED, <i>ch_1</i> , <i>edid_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>edid_2</i> ...) 	
パラメータ	<p><i>ch_1-4</i> : 入力端子 0 = 全入力, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4</p> <hr/> <p><i>edid_1-4</i> : EDID データ 0 = 内蔵 EDID ※初期値, 1 = OUT 端子に接続された表示機器から読み取った EDID, 101 ~ 108 = COPY DATA 1 ~ COPY DATA 8 ※ ※ @RME EDID データのコピー (P. 57) であらかじめ表示機器から EDID データを読み取っておく必要があります</p>	
実行例	送 @SED, 2, 1  受 @SED, 2, 1 	IN2 を OUT 端子に接続された表示機器から読み取った EDID に設定する。 正常終了。
関連項目	7.9.1 EDIDデータ	

@GED	EDID データ取得	
コマンド書式	@GED 	
返り値書式	@GED, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> 	
パラメータ	<p><i>in_1</i>, <i>in_2</i>, <i>in_3</i>, <i>in_4</i> : 各入力端子の EDID データ 0 = 内蔵 EDID ※初期値, 1 = OUT 端子に接続された表示機器から読み取った EDID, 101 ~ 108 = COPY DATA 1 ~ COPY DATA 8</p>	
実行例	送 @GED  受 @GED, 0, 1, 0, 0 	EDID データを取得。 IN2 は OUT 端子に接続された表示機器から読み取った EDID、 その他の入力端子は内蔵 EDID。
関連項目	7.9.1 EDIDデータ	

@SVF	EDID パソコン用解像度設定	
コマンド書式	@SVF, <i>ch_1</i> , <i>resolution_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>resolution_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SVF, <i>ch_1</i> , <i>resolution_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>resolution_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch_1-5</i> : 入力端子 0 = 全入力, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4, 5 = IN5 <hr/> <i>resolution_1-5</i> : 解像度 0 = SVGA (800x600), 1 = XGA (1024x768), 2 = 720p (1280x720), 3 = WXGA (1280x768), 4 = WXGA (1280x800), 5 = Quad-VGA (1280x960), 6 = SXGA (1280x1024), 7 = WXGA (1360x768), 8 = WXGA (1366x768), 9 = SXGA+ (1400x1050), 10 = WXGA+ (1440x900), 11 = WXGA++ (1600x900), 12 = UXGA (1600x1200), 13 = WSXGA+ (1680x1050), 14 = 1080i (1920x1080), ※1 15 = 1080p (1920x1080), 16 = WUXGA (1920x1200) ※1 <i>ch_1-5</i> に 0 または 5 を指定した場合は設定することができません ※初期値 <i>ch_1-5</i> が 1 (IN1) ~ 4 (IN4) の場合 1080p (1920x1080), <i>ch_1-5</i> が 5 (IN5) の場合 UXGA (1600x1200)	
実行例	送 @SVF, 0, 12 <input type="checkbox"/> 受 @SVF, 0, 12 <input type="checkbox"/>	全入力チャンネルの EDID を 1600x1200 (UXGA) に設定する。 正常終了。
関連項目	7.9.2 パソコン用入力解像度 (P. 119)	

@GVF	EDID パソコン用解像度取得	
コマンド書式	@GVF <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GVF, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> , <i>in_5</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in_1, in_2, in_3, in_4, in_5</i> : 各入力端子の解像度 0 = SVGA (800x600), 1 = XGA (1024x768), 2 = 720p (1280x720), 3 = WXGA (1280x768), 4 = WXGA (1280x800), 5 = Quad-VGA (1280x960), 6 = SXGA (1280x1024), 7 = WXGA (1360x768), 8 = WXGA (1366x768), 9 = SXGA+ (1400x1050), 10 = WXGA+ (1440x900), 11 = WXGA++ (1600x900), 12 = UXGA (1600x1200), 13 = WSXGA+ (1680x1050), 14 = 1080i (1920x1080), ※1 15 = 1080p (1920x1080), 16 = WUXGA (1920x1200) ※初期値 <i>in_1</i> (IN1) ~ <i>in_4</i> (IN4) は 1080p (1920x1080), <i>in_5</i> (IN5) は UXGA (1600x1200)	
実行例	送 @GVF <input type="checkbox"/> 受 @GVF, 6, 6, 9, 6, 6 <input type="checkbox"/>	EDID データを取得。 IN3 は 1400x1050、その他の入力端子は 1280x1024。
関連項目	7.9.2 パソコン用入力解像度 (P. 119)	

@SHF	EDID AV 機器用解像度設定	
コマンド書式	@SHF, <i>ch_1</i> , <i>resolution_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>resolution_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SHF, <i>ch_1</i> , <i>resolution_1</i> (, <i>ch_2</i> , <i>resolution_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch_1-4</i> : 入力端子 0 = 全入力, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4 <hr/> <i>resolution_1-4</i> : 解像度 0 = UNUSED, 1 = 480p, 2 = 720p, 3 = 1080i, 4 = 1080p, 5 = AUTO ※初期値	
実行例	送 @SHF, 0, 4 <input type="checkbox"/> 受 @SHF, 0, 4 <input type="checkbox"/>	全入力チャンネルの EDID を 1080p に設定する。 正常終了。
関連項目	7.9.3 AV機器用入力解像度	

<b>@GHF</b>	<b>EDID AV 機器用解像度取得</b>	
コマンド書式	@GHF <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GHF, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> : 各入力端子の解像度 0 = UNUSED, 1 = 480p, 2 = 720p, 3 = 1080i, 4 = 1080p, 5 = AUTO ※初期値	
実行例	送 @GHF <input type="checkbox"/> 受 @GHF, 5, 5, 4, 5 <input type="checkbox"/>	EDID データを取得。 IN3 は 1080p、その他の入力端子は AUTO。
関連項目	7.9.3 AV機器用入力解像度	

<b>@SDI</b>	<b>Deep Color 入力設定</b>	
コマンド書式	@SDI, <i>ch_1</i> , <i>color_1</i> ( <i>ch_2</i> , <i>color_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SDI, <i>ch_1</i> , <i>color_1</i> ( <i>ch_2</i> , <i>color_2</i> ...) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>ch_1-4</i> : 入力端子 0 = 全入力, 1 = IN1, 2 = IN2 3 = IN3, 4 = IN4 ----- <i>color_1-4</i> : 色深度 0 = 24-BIT COLOR ※初期値, 1 = 30-BIT COLOR	
実行例	送 @SDI, 3, 0 <input type="checkbox"/> 受 @SDI, 3, 0 <input type="checkbox"/>	IN3 の色深度を 24-BIT COLOR に設定する。 正常終了。
関連項目	7.9.4 Deep Color入力	

<b>@GDI</b>	<b>Deep Color 入力取得</b>	
コマンド書式	@GDI <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GDI, <i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in_1</i> , <i>in_2</i> , <i>in_3</i> , <i>in_4</i> : 各入力端子の色深度 0 = 24-BIT COLOR ※初期値, 1 = 30-BIT COLOR	
実行例	送 @GDI <input type="checkbox"/> 受 @GDI, 1, 1, 1, 0 <input type="checkbox"/>	色深度を取得。 IN4 は 24-BIT COLOR、その他の入力端子は 30-BIT COLOR。
関連項目	7.9.4 Deep Color入力	

@SAF	音声フォーマット設定																	
コマンド書式	@SAF, <i>format_1</i> , <i>frequency_1</i> (, <i>format_2</i> , <i>frequency_2</i> ···) <input type="checkbox"/>																	
返り値書式	@SAF, <i>format_1</i> , <i>frequency_1</i> (, <i>format_2</i> , <i>frequency_2</i> ···) <input type="checkbox"/>																	
パラメータ	<p><i>format_1-7</i> : 音声フォーマット ※初期値 リニア PCM のみ出力許可  0 = リニア PCM, 1 = AC-3/Dolby Digital, 2 = AAC,  3 = Dolby Digital+, 4 = DTS, 5 = DTS-HD, 6 = Dolby TrueHD</p> <p><i>frequency_1-7</i> : サンプリング周波数  0 = 出力を許可しない, 1 = 32kHz, 2 = 44.1kHz, 3 = 48kHz, 4 = 88.2kHz,  5 = 96kHz, 6 = 176.2kHz, 7 = 192kHz ※初期値 下表 ( ) 内の数値  指定可能な最大サンプリング周波数は、音声フォーマットにより異なります</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>音声フォーマット</th> <th>サンプリング周波数 (kHz)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リニア PCM</td> <td>32/44.1/48/88.2/96/192 (48)</td> </tr> <tr> <td>AC-3/Dolby Digital</td> <td>出力を許可しない/32/44.1/48 (48)</td> </tr> <tr> <td>AAC</td> <td>出力を許可しない/32/44.1/48/88.2/96 (48)</td> </tr> <tr> <td>Dolby Digital+</td> <td>出力を許可しない/32/44.1/48 (48)</td> </tr> <tr> <td>DTS</td> <td>出力を許可しない/32/44.1/48/96 (48)</td> </tr> <tr> <td>DTS-HD</td> <td>出力を許可しない/44.1/48/88.2/96/176.4/192 (192)</td> </tr> <tr> <td>Dolby TrueHD</td> <td>出力を許可しない/44.1/48/88.2/96/176.4/192 (96)</td> </tr> </tbody> </table> <p>出力を許可する音声フォーマットと、最大サンプリング周波数を指定します。  出力を許可する音声フォーマットのみパラメータを送信すれば、パラメータが送信されなかつた音声フォーマットについては自動的に全て「出力を許可しない」に設定されるため、通常は「0=出力を許可しない」のパラメータを送信する必要はありません。またリニア PCM は必ず許可されるので、サンプリング周波数を変更する必要がなければ省略可能です。</p>		音声フォーマット	サンプリング周波数 (kHz)	リニア PCM	32/44.1/48/88.2/96/192 (48)	AC-3/Dolby Digital	出力を許可しない/32/44.1/48 (48)	AAC	出力を許可しない/32/44.1/48/88.2/96 (48)	Dolby Digital+	出力を許可しない/32/44.1/48 (48)	DTS	出力を許可しない/32/44.1/48/96 (48)	DTS-HD	出力を許可しない/44.1/48/88.2/96/176.4/192 (192)	Dolby TrueHD	出力を許可しない/44.1/48/88.2/96/176.4/192 (96)
音声フォーマット	サンプリング周波数 (kHz)																	
リニア PCM	32/44.1/48/88.2/96/192 (48)																	
AC-3/Dolby Digital	出力を許可しない/32/44.1/48 (48)																	
AAC	出力を許可しない/32/44.1/48/88.2/96 (48)																	
Dolby Digital+	出力を許可しない/32/44.1/48 (48)																	
DTS	出力を許可しない/32/44.1/48/96 (48)																	
DTS-HD	出力を許可しない/44.1/48/88.2/96/176.4/192 (192)																	
Dolby TrueHD	出力を許可しない/44.1/48/88.2/96/176.4/192 (96)																	
実行例	送 @SAF, 0, 7, 2, 3 <input type="checkbox"/> 受 @SAF, 0, 7, 2, 3 <input type="checkbox"/> 送 @SAF, 4, 3 <input type="checkbox"/> 受 @SAF, 4, 3 <input type="checkbox"/>	リニア PCM の 192kHz および AAC の 48kHz までの音声を出力許可する。 正常終了。 リニア PCM および DTS の 48kHz までの音声を出力許可する。 (リニア PCM のサンプリング周波数は変更されません) 正常終了。																
関連項目	7.9.5 音声フォーマット																	

@GAF	音声フォーマット取得	
コマンド書式	@GAF <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GAF, <i>format_1</i> , <i>frequency_1</i> (, <i>format_2</i> , <i>frequency_2</i> ···) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<p><i>format_1-7</i> : 音声フォーマット ※初期値 リニア PCM のみ出力許可  0 = リニア PCM, 1 = AC-3/Dolby Digital, 2 = AAC,  3 = Dolby Digital+, 4 = DTS, 5 = DTS-HD, 6 = Dolby TrueHD</p> <p><i>frequency_1-7</i> : サンプリング周波数  1 = 32kHz, 2 = 44.1kHz, 3 = 48kHz, 4 = 88.2kHz, 5 = 96kHz,  6 = 176.2kHz, 7 = 192kHz  ※初期値 DTS-HD は 192kHz、Dolby TrueHD は 96kHz、それ以外は 48kHz</p> <p>出力が許可されている音声フォーマットと最大サンプリング周波数を送信します。</p>	
実行例	送 @GAF <input type="checkbox"/> 受 @GAF, 0, 7, 2, 3 <input type="checkbox"/>	出力許可されている音声フォーマットを取得。 リニア PCM の 192kHz および AAC の 48kHz までの音声出力が許可されている。
関連項目	7.9.5 音声フォーマット	

@SSP	スピーカ数設定																																																																																																																																	
コマンド書式	@SSP, number (, speaker_1, speaker_2...) <input type="checkbox"/>																																																																																																																																	
返り値書式	@SSP, number (, speaker_1, speaker_2...) <input type="checkbox"/>																																																																																																																																	
パラメータ	<p>number : スピーカ数 1 ~ 8 ※初期値 2</p> <p>speaker_1-8 : 使用するスピーカ 0 = Front Left/Right ※初期値, 1 = Low Frequency Effect, 2 = Front Center, 3 = Rear Left/Right, 4 = Rear Center, 5 = Front Left/Right Center, 6 = Rear Left/Right Center, 7 = Front Left/Right Wide, 8 = Front Left/Right High, 9 = Top Center, 10 = Front Center High</p> <p>speaker_1-8 を省略すると number の設定に応じて以下のように設定します</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">number</th> <th colspan="12">speaker</th> </tr> <tr> <th>0</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> </tr> </tbody> </table> <p>speaker_1-8 を指定したときに number と speaker_1-8 の合計が一致しない場合は、speaker_1-8 から自動的に number を設定し、万が一 number が設定可能な範囲を超えている場合はエラーになります。</p>		number	speaker												0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	OFF	OFF	ON	OFF	2	ON	OFF	3	ON	ON	OFF	4	ON	ON	ON	OFF	5	ON	ON	OFF	ON	OFF	6	ON	ON	ON	ON	OFF	7	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	8	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF																																																							
number	speaker																																																																																																																																	
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																							
1	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF																																																																																																																						
2	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF																																																																																																																						
3	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF																																																																																																																						
4	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF																																																																																																																						
5	ON	ON	OFF	ON	OFF																																																																																																																													
6	ON	ON	ON	ON	OFF																																																																																																																													
7	ON	ON	ON	ON	ON	OFF																																																																																																																												
8	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF																																																																																																																						
実行例	送 @SSP, 8 <input type="checkbox"/> 受 @SSP, 8 <input type="checkbox"/>	スピーカ数を 8 に設定する。(スピーカ構成は上の表の number=8 のようになります) 正常終了。																																																																																																																																
	送 @SSP, 6, 0, 1, 2, 3 <input type="checkbox"/> 受 @SSP, 6, 0, 1, 2, 3 <input type="checkbox"/>	Front Left/Right, Low Frequency Effect, Front Center, Rear Left/Right の 6 個のスピーカを使用する。 正常終了。																																																																																																																																
	送 @SSP, 8, 0, 3, 5, 6, 7 <input type="checkbox"/> 受 @ERR, 1 <input type="checkbox"/>	Front Left/Right, Rear Left/Right, Front Left/Right Center, Rear Left/Right Center, Front Left/Right Wide のスピーカを使用する。 スピーカ数の合計が 10 個になり、設定可能な数を超えている。																																																																																																																																
関連項目	7.9.6 スピーカ構成																																																																																																																																	

@GSP	スピーカ数取得	
コマンド書式	@GSP [ ]	
返り値書式	@GSP, number, speaker_1 (, speaker_2···) [ ]	
パラメータ	<p>number : スピーカ数 1 ~ 8 ※初期値 2</p> <hr/> <p>speaker_1-8 : 使用するスピーカ 0 = Front Left/Right ※初期値, 1 = Low Frequency Effect, 2 = Front Center, 3 = Rear Left/Right, 4 = Rear Center, 5 = Front Left/Right Center, 6 = Rear Left/Right Center, 7 = Front Left/Right Wide, 8 = Front Left/Right High, 9 = Top Center, 10 = Front Center High</p>	
実行例	送 @GSP [ ] 受 @GSP, 6, 0, 1, 2, 3 [ ]	スピーカ構成を取得。 Front Left/Right, Low Frequency Effect, Front Center, Rear Left/Right の 6 個のスピーカを使用している。
関連項目	7.9.6 スピーカ構成	

@RME	EDID データのコピー	
コマンド書式	@RME, out, number (, name) [ ]	
返り値書式	@RME, out, number (, name) [ ]	
パラメータ	<p>out : 読み取り端子 読み取り端子には必ず 1 を指定してください</p> <hr/> <p>number : 保存先の COPY DATA 番号 1 ~ 8</p> <hr/> <p>name : COPY DATA 名 ASCII コード表 (P.5) の、20 ~ 7D の中から最大 10 文字まで COPY DATA 名は省略可能で、省略した場合は現在保存されている名前を変更せずに EDID の設定のみ保存します。</p>	
実行例	送 @RME, 1, 1 [ ] 受 @RME, 1, 1 [ ]	OUT 端子に接続されている標示機器の EDID データを読み取り、COPY DATA 1 に保存する。 正常終了。
	送 @RME, 1, 4, 800x600 [ ] 受 @RME, 1, 4, 800x600 [ ]	OUT 端子に接続されている表示機器の EDID データを読み取り、COPY DATA 4 に「800x600」という名前を付けて保存する。 正常終了。
	送 @RME, 1, 1 [ ] 受 @ERR, 8 [ ]	OUT 端子に接続されている表示機器の EDID データを読み取り、COPY DATA 1 に保存する。 EDID データの読み取りに失敗しました。
関連項目	7.9.7 EDID データのコピー	

## 3.3.10 シリアル端子設定

@SCT	シリアル通信端子 通信設定	
コマンド書式	@SCT, <i>setting</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SCT, <i>setting</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>setting</i> : 通信設定 ・通信速度 ( 4800, 9600, 19200, 38400[bps] ※初期値 : 9600 ) ・データ長 ( 8, 7[bit] ※初期値 : 8 ) ・パリティ ( なし, 偶数, 奇数 ※初期値 : なし ) ・ストップビット ( 1, 2[bit] ※初期値 : 1 ) 設定値は表 3.3.10 をご覧ください。	
実行例	送 @SCT, 24 <input type="checkbox"/> 受 @SCT, 24 <input type="checkbox"/>	通信速度=19200[bps]、データ長=8[bit]、パリティ=なし、ストップビット=1[bit]に設定する。 正常終了。
関連項目	7.10.1 シリアル通信端子 通信設定	
注意事項	シリアル通信設定が変更された場合、以後、通信不可となる可能性があります。本機に合わせ、環境の設定変更を行ってください。	

@GCT	シリアル通信端子 通信設定取得	
コマンド書式	@GCT <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GCT, <i>rs_232c</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>rs_232c</i> : 通信設定 ・通信速度 ( 4800, 9600, 19200, 38400[bps] ※初期値 : 9600 ) ・データ長 ( 8, 7[bit] ※初期値 : 8 ) ・パリティ ( なし, 偶数, 奇数 ※初期値 : なし ) ・ストップビット ( 1, 2[bit] ※初期値 : 1 ) 設定値は表 3.3.10 をご覧ください。	
実行例	送 @GCT <input type="checkbox"/> 受 @GCT, 24 <input type="checkbox"/>	シリアル端子の通信設定を取得する。 通信速度:19200[bps], データ長:8[bit], パリティ:なし, ストップビット:1[bit]。
関連項目	7.10.1 シリアル通信端子 通信設定	

値	通信設定			
0	4800	8	なし	1
1	4800	8	なし	2
2	4800	8	奇数	1
3	4800	8	奇数	2
4	4800	8	偶数	1
5	4800	8	偶数	2
6	4800	7	なし	1
7	4800	7	なし	2
8	4800	7	奇数	1
9	4800	7	奇数	2
10	4800	7	偶数	1
11	4800	7	偶数	2
12	9600	8	なし	1
13	9600	8	なし	2
14	9600	8	奇数	1
15	9600	8	奇数	2
16	9600	8	偶数	1
17	9600	8	偶数	2
18	9600	7	なし	1
19	9600	7	なし	2
20	9600	7	奇数	1
21	9600	7	奇数	2
22	9600	7	偶数	1
23	9600	7	偶数	2
24	19200	8	なし	1
25	19200	8	なし	2
26	19200	8	奇数	1
27	19200	8	奇数	2
28	19200	8	偶数	1
29	19200	8	偶数	2
30	19200	7	なし	1
31	19200	7	なし	2
32	19200	7	奇数	1
33	19200	7	奇数	2
34	19200	7	偶数	1
35	19200	7	偶数	2
36	38400	8	なし	1
37	38400	8	なし	2
38	38400	8	奇数	1
39	38400	8	奇数	2
40	38400	8	偶数	1
41	38400	8	偶数	2
42	38400	7	なし	1
43	38400	7	なし	2
44	38400	7	奇数	1
45	38400	7	奇数	2
46	38400	7	偶数	1
47	38400	7	偶数	2

[表 3.3.10] シリアル通信設定パラメータ

## 3.3.11 プリセットメモリ

<b>@RPM</b>	<b>プリセットメモリから全設定を読み出す</b>	
コマンド書式	@RPM, <i>preset</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@RPM, <i>preset</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>preset</i> : プリセットメモリ 1 ~ 8	
実行例	送 @RPM, 3 <input type="checkbox"/>	プリセットメモリ 3 を読み出す。 正常終了。
	受 @RPM, 3 <input type="checkbox"/>	
実行例	送 @RPM, 7 <input type="checkbox"/>	データが登録されていないプリセットメモリは読み出すことができません。
	受 @ERR, 3 <input type="checkbox"/>	
関連項目	7.11.1 全設定の読み出し	
注意事項	この操作を行うと、一部の環境設定を除く、映像および音声の入出力に関する全ての設定が更新されます。操作には十分にご注意ください。	

<b>@SPM</b>	<b>プリセットメモリに全設定を保存する</b>	
コマンド書式	@SPM, <i>preset</i> (, <i>name</i> ) <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SPM, <i>preset</i> (, <i>name</i> ) <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>preset</i> : プリセットメモリ 1 ~ 8	
	<i>name</i> : メモリ名 ASCII コード表 (P. 5) の、20 ~ 7D の中から最大 10 文字まで メモリ名は省略可能で、省略した場合は、現在保存されている名前を変更せずに各種設定のみ保存します。	
実行例	現在の設定をプリセットメモリ 2 に保存する。	
	送 @SPM, 2 <input type="checkbox"/>	[メモリ名を省略した場合]
実行例	送 @SPM, 2, MEMORY2 <input type="checkbox"/>	[メモリ名を指定した場合]
	受 @SPM, 2, MEMORY2 <input type="checkbox"/>	
関連項目	7.11.2 全設定の保存	

<b>@SMU</b>	<b>電源投入時の状態設定</b>	
コマンド書式	@SMU, <i>state</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SMU, <i>state</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>state</i> : 電源投入時の設定 1 ~ 8 = チャンネル 1 ~ 8, 9 = チャンネル OFF, 10 = ラストチャンネル ※初期値, 11 ~ 18 = プリセットメモリ 1 ~ 8	
実行例	送 @SMU, 3 <input type="checkbox"/>	電源投入時のチャンネル設定をチャンネル 3 に設定する。 正常終了。
	受 @SMU, 3 <input type="checkbox"/>	
関連項目	7.11.3 電源投入時の設定	

@GMU	電源投入時の状態取得	
コマンド書式	@GMU <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GMU, <i>state</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>state</i> : 電源投入時の設定 1 ~ 8 = チャンネル 1 ~ 8, 9 = チャンネル OFF, 10 = ラストチャンネル ※初期値, 11 ~ 18 = プリセットメモリ 1 ~ 8	
実行例	送 @GMU <input type="checkbox"/>	電源投入時の状態を取得。
	受 @GMU, 3 <input type="checkbox"/>	電源投入時は入力チャンネル 3 で起動する。
関連項目	7.11.3 電源投入時の設定	

## 3.3.12 ビットマップ設定

@SBM	ビットマップ画像の出力設定	
コマンド書式	@SBM, <i>ch</i> , <i>out</i> ↵	
返り値書式	@SBM, <i>ch</i> , <i>out</i> ↵	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>out</i> : ビットマップ画像出力設定 0 = OFF ※初期値, 1 = ON	
実行例	送 @SBM, 1, 1 ↵ 受 @SBM, 1, 1 ↵	通常の映像の代わりにビットマップ画像を出力する。 正常終了。
関連項目	7.12.2 ビットマップ画像の出力	

@GBM	ビットマップ画像の出力取得	
コマンド書式	@GBM ↵	
返り値書式	@GBM, <i>out</i> ↵	
パラメータ	<i>out</i> : ビットマップ画像出力設定 0 = OFF ※初期値, 1 = ON	
実行例	送 @GBM ↵ 受 @GBM, 1 ↵	出力されている映像を取得。 ビットマップ画像を出力している。
関連項目	7.12.2 ビットマップ画像の出力	

@SBB	ビットマップ バックカラー設定	
コマンド書式	@SBB, <i>ch</i> , <i>red</i> , <i>green</i> , <i>blue</i> ↵	
返り値書式	@SBB, <i>ch</i> , <i>red</i> , <i>green</i> , <i>blue</i> ↵	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>red</i> : バックカラー(赤) <i>green</i> : バックカラー(緑) <i>blue</i> : バックカラー(青) 0 ~ 255 ※初期値 0	
実行例	送 @SBB, 1, 255, 255, 255 ↵ 受 @SBB, 1, 255, 255, 255 ↵	バックカラーを RGB とともに 255(白色)に設定する。 正常終了。
関連項目	7.12.3 バックカラー	

@GGB	ビットマップ バックカラー取得	
コマンド書式	@GGB, <i>ch</i> ↵	
返り値書式	@GGB, <i>ch</i> , <i>red</i> , <i>green</i> , <i>blue</i> ↵	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>red</i> : バックカラー(赤) <i>green</i> : バックカラー(緑) <i>blue</i> : バックカラー(青) 0 ~ 255 ※初期値 0	
実行例	送 @GGB, 1 ↵ 受 @GGB, 1, 255, 255, 255 ↵	バックカラーを取得。 バックカラーは RGB とともに 255 (白色)。
関連項目	7.12.3 バックカラー	

@STC	ビットマップ 透過色設定	
コマンド書式	@STC, <i>ch</i> , <i>pallet</i> ↵	
返り値書式	@STC, <i>ch</i> , <i>pallet</i> ↵	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>pallet</i> : カラーパレットの番号 0 = OFF (透過しない) ※初期値, 1 ~ n (ビットマップデータの色数により最大パラメータ n は変わります)	
実行例	送 @STC, 1, 0 ↵ 受 @STC, 1, 0 ↵	ビットマップは透過しない。 正常終了。
	送 @STC, 1, 2 ↵ 受 @STC, 1, 2 ↵	カラーパレット 2 番に登録されている色をバックカラーに置き換える。 正常終了。
関連項目	7.12.4 透過色	

@GTC	ビットマップ 透過色取得	
コマンド書式	@GTC ↵	
返り値書式	@GTC, <i>pallet</i> ↵	
パラメータ	<i>pallet</i> : カラーパレットの番号 0 = OFF (透過しない) ※初期値, 1 ~ n (ビットマップデータの色数により最大パラメータ n は変わります)	
実行例	送 @GTC ↵ 受 @GTC, 0 ↵	透過色を取得。 ビットマップは透過しない。
関連項目	7.12.4 透過色	

@SZP	ビットマップ 拡大表示設定	
コマンド書式	@SZP, <i>ch</i> , <i>h_zoom</i> , <i>v_zoom</i> , <i>position</i> 	
返り値書式	@SZP, <i>ch</i> , <i>h_zoom</i> , <i>v_zoom</i> , <i>position</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください ----- <i>h_zoom</i> : 水平拡大率 <i>v_zoom</i> : 垂直拡大率 0 = AUTO ※初期値, 1 = x1, 2 = x2, 3 = x4, 4 = x8, 5 = x16 ----- <i>position</i> : 表示位置 0 = CENTER ※初期値, 1 = TOP-LEFT, 2 = BOTTOM-LEFT, 3 = TOP-RIGHT, 4 = BOTTOM-RIGHT	
実行例	送 @SZP, 1, 2, 2, 1  受 @SZP, 1, 2, 2, 1 	水平、垂直ともに 2 倍に拡大して左上に表示する。 正常終了。
関連項目	7.12.5 拡大表示	

@GZP	ビットマップ 拡大表示取得	
コマンド書式	@GZP, <i>ch</i> 	
返り値書式	@GZP, <i>ch</i> , <i>h_zoom</i> , <i>v_zoom</i> , <i>position</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください ----- <i>h_zoom</i> : 水平拡大率 <i>v_zoom</i> : 垂直拡大率 0 = AUTO ※初期値, 1 = x1, 2 = x2, 3 = x4, 4 = x8, 5 = x16 ----- <i>position</i> : 表示位置 0 = CENTER ※初期値, 1 = TOP-LEFT, 2 = BOTTOM-LEFT, 3 = TOP-RIGHT, 4 = BOTTOM-RIGHT	
実行例	送 @GZP, 1  受 @GZP, 1, 0, 0, 0 	拡大表示設定を取得。 水平、垂直ともに自動サイズ設定で中央に表示する。
関連項目	7.12.5 拡大表示	

@SBA	ビットマップ 入力チャンネル割り当て設定	
コマンド書式	@SBA, <i>ch</i> , <i>input</i> 	
返り値書式	@SBA, <i>ch</i> , <i>input</i> 	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください ----- <i>input</i> : 入力チャンネル割り当て 0 = NONE ※初期値, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4, 5 = IN5, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8	
実行例	送 @SBA, 1, 8  受 @SBA, 1, 8 	IN8 にビットマップを割り当てる。(IN8 を選択するとビットマップが出力されます) 正常終了。
関連項目	7.12.6 入力チャンネル割り当て	

@GBA	ビットマップ 入力チャンネル割り当て取得	
コマンド書式	@GBA, <i>ch</i> [↵]	
返り値書式	@GBA, <i>ch</i> , <i>input</i> [↵]	
パラメータ	<i>ch</i> : 出力 出力には必ず 1 を指定してください <hr/> <i>input</i> : 入力チャンネル割り当て 0 = NONE ※初期値, 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4, 5 = IN5, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8	
実行例	送 @GBA, 1 [↵] 受 @GBA, 1, 1 [↵]	ビットマップの入力チャンネル割り当てを取得。 ビットマップが IN1 に割り当てられている。
関連項目	7. 12. 6 入力チャンネル割り当て	

@SPB	電源投入時のビットマップ画像の出力設定	
コマンド書式	@SPB, <i>out</i> [↵]	
返り値書式	@SPB, <i>out</i> [↵]	
パラメータ	<i>out</i> : ビットマップ画像出力設定 0 = OFF, 1 = ON ※初期値	
実行例	送 @SPB, 0 [↵] 受 @SPB, 0 [↵]	電源投入時にビットマップ画像を出力しない。 正常終了。
関連項目	7. 12. 7 電源投入時のビットマップ画像の出力	

@GPB	電源投入時のビットマップ画像の出力取得	
コマンド書式	@GPB [↵]	
返り値書式	@GPB, <i>out</i> [↵]	
パラメータ	<i>out</i> : ビットマップ画像出力設定 0 = OFF, 1 = ON ※初期値	
実行例	送 @GPB [↵] 受 @GPB, 0 [↵]	電源投入時のビットマップ画像出力を取得。 ビットマップを出力しない。
関連項目	7. 12. 7 電源投入時のビットマップ画像の出力	

## 3.3.13 その他設定

@SLS	キーロック設定/解除	
コマンド書式	@SLS, lock <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SLS, lock <input type="checkbox"/>	
パラメータ	lock : キーロック設定 0 = キーロック解除 ※初期値, 1 = キーロック, 2 = 現在の設定を逆にする	
実行例	送 @SLS, 1 <input type="checkbox"/>	フロントパネルをロックする。
	受 @SLS, 1 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	6.3 キーロック設定/解除の操作	

@GLS	キーロック状態取得	
コマンド書式	@GLS <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GLS, lock <input type="checkbox"/>	
パラメータ	lock : キーロック設定 0 = ロック解除 ※初期値, 1 = ロック有効	
実行例	送 @GLS <input type="checkbox"/>	キーロック状態を取得。
	受 @GLS, 1 <input type="checkbox"/>	フロントパネルはキーロック中。
関連項目	6.3 キーロック設定/解除の操作	

@SLM	フロントパネル キーロック対象の設定	
コマンド書式	@SLM, channel, menu <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SLM, channel, menu <input type="checkbox"/>	
パラメータ	channel : 入力チャンネル選択キー menu : メニュー制御キー 0 = キーロック対象外, 1 = キーロック対象 ※初期値	
実行例	送 @SLM, 1, 0 <input type="checkbox"/>	入力チャンネル選択キーをキーロック対象にする。
	受 @SLM, 1, 0 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	7.13.1 キーロック対象の設定	

@GLM	フロントパネル キーロック対象の取得	
コマンド書式	@GLM <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GLM, channel, menu <input type="checkbox"/>	
パラメータ	channel : 入力チャンネル選択キー menu : メニュー制御キー 0 = キーロック対象外, 1 = キーロック対象 ※初期値	
実行例	送 @GLM <input type="checkbox"/>	キーロック設定の状態を取得する。
	受 @GLM, 1, 0 <input type="checkbox"/>	入力チャンネル選択キーがキーロック対象。
関連項目	7.13.1 キーロック対象の設定	

@SBZ	ブザー音設定	
コマンド書式	@SBZ, bz [↵]	
返り値書式	@SBZ, bz [↵]	
パラメータ	bz : ブザー音設定 0 = OFF, 1 = ON ※初期値	
実行例	送 @SBZ, 1 [↵]	ブザー音を ON に設定する。
	受 @SBZ, 1 [↵]	正常終了。
関連項目	7.13.3 ブザー音	

@GBZ	ブザー音設定取得	
コマンド書式	@GBZ [↵]	
返り値書式	@GBZ, bz [↵]	
パラメータ	bz : ブザー音設定 0 = OFF, 1 = ON ※初期値	
実行例	送 @GBZ [↵]	ブザー音の状態を取得。
	受 @GBZ, 1 [↵]	ブザー音は ON に設定されている。
関連項目	7.13.3 ブザー音	

@GSS	入出力ステータス取得	
コマンド書式	@GSS, channel, mode [↵]	
返り値書式	@GSS, channel, mode, status_1 (, status_2, status_3...) [↵]	
パラメータ	<p>channel : 入出力端子 1 = IN1, 2 = IN2, 3 = IN3, 4 = IN4, 5 = IN5, 6 = IN6, 7 = IN7, 8 = IN8, 10 = OUT</p> <hr/> <p>mode : 取得するステータス</p> <p>channel = 1~4 の場合 0 = 1~4 の全て, 1 = 入力信号の種類 ※<sup>1</sup>, 2 = 映像入力信号のフォーマット ※<sup>2</sup>, 3 = 音声入力信号のフォーマット ※<sup>3</sup>, 4 = HDCP 入力の有無</p> <p>channel = 5~8 の場合 0 = 1~2 の全て, 1 = 入力信号の種類 ※<sup>1</sup>, 2 = 映像入力信号のフォーマット ※<sup>2</sup>,</p> <p>channel = 10 の場合 0 = 1~3 の全て, 1 = HDCP の認証状態 ※<sup>4</sup>, 2 = 出力信号の種類 ※<sup>5</sup>, 3 = エラーコード ※<sup>6</sup></p>	
	※ <sup>1</sup> 入力信号の種類は以下のいずれかを返信します	
	返信	入力信号の種類
	Hxx	HDMI 信号が入力されており、xx は色深度で 24 または 30 のいずれかになります
	D	DVI 信号が入力されています
	R	アナログ RGB 信号が入力されています
	Y	アナログ YPbPr 信号が入力されています
	V	アナログ VIDEO 信号が入力されています
	N	信号が入力されていません

※2 映像入力信号のフォーマットは以下のように返信します

返信例	映像入力信号のフォーマット
1080i 59.94Hz	SDTV/HDTV 信号が入力されており、フォーマットの種別と垂直同期周波数を返信します
800 x 600 60.00Hz	RGB 信号が入力されており、水平解像度×垂直解像度と垂直同期周波数を返信します
NTSC	アナログ VIDEO 信号が入力されており、フォーマットの種別を返信します
56.83kHz 60.02Hz	本機が判別できない信号が入力されており、水平同期周波数と垂直同期周波数を返信します
NO SIGNAL	映像信号が入力されていません

※3 音声入力信号のフォーマットは以下のように返信します

返信例	音声入力信号のフォーマット
LINEAR PCM 48kHz	リニア PCM 信号が入力されており、サンプリング周波数を返信します
LINEAR PCM 48kHz (MULTI CHANNEL)	マルチチャンネルのリニア PCM 信号が入力されています
COMPRESSED AUDIO	圧縮音声信号 (Dolby Digital、DTS 等) が入力されています (本機では詳細なフォーマット判別を行っていませんので、圧縮音声が入力されている場合は全て同じ表示になります)
NO SIGNAL	映像信号が入力されていません

※4 HDCP の認証状態は以下のいずれかを返信します

返信例	HDCP の認証状態
HDCP SUPPORT	HDCP に対応した表示機器が接続されています
HDCP NOT SUPPORT	HDCP に対応していない表示機器が接続されています
HDCP ERROR	HDCP に対応した表示機器が接続されていますが、認証に失敗しました
HDCP CHECK NOW	表示機器の接続状態が変わった場合などに表示され、表示機器の状態を確認中です
UNCONNECTED	表示機器が接続されていません

※5 出力信号の種類は以下のいずれかを返信します

返信	出力信号の種類
Hxx	HDMI 信号を出力しており、xx は色深度で 24 または 30 のいずれかになります
D	DVI 信号を入力しています
G	HDCP の認証中のため、映像を出力していません
N	表示機器が接続されていません

※6 以下のいずれかの場合は、1 個のエラーコードを返信します

エラーコード	出力の状態
B	表示機器が接続されていません
C	HDCP の認証中です
D	HDCP の認証に失敗しました

上記以外の場合は、映像、音声の順でエラーコードを返信します  
映像のエラーコードは以下のいずれかになります

エラーコード	映像出力の状態
0	正常に映像が出力されています
2	デジタル入力 (IN1～IN4) の場合のみ返信され、DDC 電源が入力されていません (入力機器が接続されていない場合は、通常この状態になります)
3	映像信号が入力されていません
4	デジタル入力 (IN1～IN4) の場合のみ返信され、ソース機器の映像出力がミュート状態です
5	HDCP の付加された信号が入力されているが、表示機器が HDCP に対応していません (HDCP の認証処理中にも返信されることがあります)
6	デジタル入力 (IN1～IN4) の場合のみ返信され、映像の出力に必要な情報 (パケット) をソース機器が出力していません
7	本機が対応していない信号 (サンプリングクロックまたは有効画素数が範囲外) が入力されています
A	入力チャンネルが OFF に設定されています

音声のエラーコードは以下のいずれかになります

エラーコード	音声出力の状態
0	正常に音声が出力されています (ただしアナログ音声信号の入力状態は検出できないため、「0」が返信される場合でも、アナログ入力を選択されているときは音声が出力されないことがあります)
1	@SAM 音声出力ミュート設定 (P. 48) が「ON」に設定されています
2	デジタル入力 (IN1～IN4) の場合のみ返信され、DDC 電源が入力されていません (入力機器が接続されていない場合は、通常この状態になります)
3	デジタル入力 (IN1～IN4) の場合のみ返信され、音声信号が入力されていません
4	デジタル入力 (IN1～IN4) の場合のみ返信され、ソース機器の音声出力がミュート状態です
5	HDCP の付加された信号が入力されているが、表示機器が HDCP に対応していません (HDCP の認証処理中にも返信されることがあります)
6	デジタル入力 (IN1～IN4) の場合のみ返信され、音声の出力に必要な情報 (パケット) をソース機器が出力していません
7	圧縮音声が入力されているが、表示機器が圧縮音声に対応していません
8	@SDO デジタル音声出力設定 (P. 51) が「OFF」に設定されています
9	@SDM 出力モード設定 (P. 42) が「DVI MODE」に設定されているか、音声に対応していない表示機器が接続されています。
A	入力チャンネルが OFF に設定されています

実行例

送	@GSS, 1, 0	IN1 の全ステータスを取得。
受	@GSS, 1, 0, H30, 1080P 60Hz, LINEAR PCM 48kHz, HDCP ON	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入力信号の種類 : 30-BIT COLOR の HDMI 信号</li> <li>・ 映像入力信号 : 1080P 60Hz</li> <li>・ 音声入力信号 : LINEAR PCM 48kHz</li> <li>・ HDCP : ON</li> </ul>

	送 受	@GSS, 8, 2 @GSS, 8, 2, 1024x 768 60.00Hz	IN8 の映像入力信号のフォーマットを取得。 ・映像入力信号 : 1024x 768 60.00Hz
	送 受	@GSS, 4, 3 @GSS, 4, 3, NO SIGNAL	IN4 の音声入力信号のフォーマットを取得。 ・音声入力信号 : 入力信号なし
	送 受	@GSS, 10, 0 @GSS, 10, 0, HDCP SUPPORT, H30, 00	OUT の全ステータスを取得。 ・HDCP の認証状態 : 正常終了 ・出力信号の種類 : 30-BIT COLOR の HDMI 信号 ・エラーコード : 映像、音声ともに正常
	送 受	@GSS, 10, 1 @GSS, 10, 1, UNCONNECTED	OUT の HDCP の認証状態を取得。 ・HDCP の認証状態 : 未接続
	送 受	@GSS, 10, 3 @GSS, 10, 3, 50	OUT のエラーコードを取得。 ・エラーコード : 映像信号が入力されておらず、音声信号は正常出力
関連項目	7.13.6 入力信号状態表示 7.13.7 表示機器状態表示		

<b>@GIV</b>	<b>バージョン情報取得</b>	
コマンド書式	@GIV	
返り値書式	@GIV, id, ver	
パラメータ	id : 製品型番	
	ver : ファームウェアバージョン	
実行例	送	@GIV
	受	@GIV, MSD-4401S-A, 1.00
関連項目	7.13.8 バージョン情報表示	



株式会社 アイ・ディ・ケイ  
TEL (046) 200-0764 FAX (046) 200-0765  
月曜～金曜 AM9:00～PM5:00

MSD-4401S-A 取扱説明書 (コマンドガイド)  
発行日 2013年08月06日 Ver.2.0.0

\* 本書は改善の為、事前の予告無く変更することがあります。  
\* 本書の無断転載を禁じます。